

令和３年度事業報告

■はじめに

１．本会を取り巻く状況

令和３年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大のため、世界中の多くの人々がその病によって、不安の日々を送ってきた。我が国においても、緊急事態宣言が１度（令和３年７月）、まん延防止等重点措置が２度（令和３年４月、令和４年１月）発令され、日常生活において様々な制約を受けることとなった。しかし、その一方で、１年延期された「東京オリンピック・パラリンピック」が開催され、選手たちの活躍に大きく力を与えられた。また、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進む中、知恵を出し合い、工夫しながら「新しい生活様式」へと移行している。

本会においても、令和２年度と同様に予定していた取り組みの多くが開催方法の変更などの影響を受けてきた。そのような状況の中、オンラインの積極的な活用や密を避けた感染防止対策を徹底するなどの工夫を行い、会議や研修等を実施してきた。

厚生労働省では、地域共生社会を実現させるため、すべての地域住民を対象とする包括的支援の体制整備を行う事業として「重層的支援体制整備事業」を令和３年度より実施している。内閣府では、新型コロナウイルス感染拡大防止措置の影響を受け、孤独・孤立する人が増え、その対策が急務であると令和３年１２月２８日孤独・孤立対策推進会議で方針を示している。

東京都社会福祉協議会では、都内区市町村社協を対象にコロナ禍における地域福祉活動の取り組みの工夫等を把握するため調査を行った。「コロナ禍で顕在化した地域課題 ～重層的支援体制整備事業にかかわる取組みおよびコロナ禍における地域課題に関する状況区市町村社協アンケート結果報告書～」では、コロナ禍で顕在化した生活課題を社会福祉協議会のみで解決することは困難で、地域の関係機関と連携して解決する必要があると示している。

第四次地域福祉活動計画（平成３１年３月策定）では、地域共生社会の実現に向けた取り組みを進めてきた。計画の中間年にあたる令和３年度は、取り組みにおける進捗状況や成果、課題を積極的に検証してきた。

２．組織運営

令和３年度は、６月に社会福祉法改正後初めてとなる評議員の一斉改選を行った。併せて、会長、副会長等の選定を行い、長年会長を務めていただいた村田前会長から清水新会長に代わるとともに、しばらく１名のみの配置となっていた副会長も２名体制に整えることができた。

１１月の理事会、評議員会は、参集により開催することができ、研修として西東京市において令和４年度より本格実施となる重層的支援体制整備事業について、東京都社会福祉協議会地域福祉部職員より説明を受け、理解を深めることができた。

西東京市地域福祉活動計画進行管理委員会については、地域福祉活動計画の中間年にあたり、「第四次西東京市地域福祉活動計画を具現化するためのアクションプラン」の進捗管理を行うため、オンラインを活用して積極的に５回の委員会を開催した。

また、会員会費については、訪問による集金やふれあいのまちづくり住民懇談会など、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、順次協力を依頼し、共同募金や歳末たすけあい募金活動については、規模を縮小して街頭募金を行うなど、できる範囲で活動を拡大するよう取り組んだ。

令和２年度に実施を見送った人事考課と事務事業評価については、例年どおり実施した。事務事業評価については、評価対象事業を 121 事業から 82 事業に精査をしたうえで、令和３年度には 30 事業について評価を行った。

その一方で、令和３年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「チャリティーゴルフ大会」、市民まつりにおける「チャリティーバザー」や感謝の意を彰す「あったか、ふれあい感謝のつどい」などについては、開催することができなかった。

3. 事業運営

生活福祉資金貸付事業の緊急小口資金、総合支援資金の特例貸付については、令和２年度同様に申請期間が延長され、市役所の関係部署などとの連携を図りながら対応をしてきた。

生活困窮者自立相談支援事業については、住居確保給付金の申請や緊急小口資金、総合支援資金等の問い合わせが続いており、市の相談支援員や関係機関と連携しながら相談対応に取り組んだ。

地域福祉コーディネート事業では、令和４年度から本格実施される重層的支援体制整備事業の支援調整会議の運営支援などに取り組み、本格実施に向けた課題の洗い出し等を行った。新たな取り組みとして「電話で話そう 20 分」を企画し、推進員やボランティアとともに市民ニーズに応える取り組みを立ち上げた。

生活支援体制整備事業では、買い物支援の課題に対して圏域内の事業者の協力を得て移動販売を２月から定期的に実施することができた。

西東京ボランティア・市民活動センターでは、２年ぶりに「夏！体験ボランティア」を実施し、コロナ禍においても活動先に出向かずにできる「おうちでできるボランティア」を企画・実施することができた。

市民協働推進センター「ゆめこらぼ」では、令和３年度も「NPO市民フェスティバル」をオンラインで開催することができた。会場での展示は中止となったが、ゆめこらぼサロンコーナーで希望団体によるサロン内展示を行い、多くの来訪者を得た。

4. まとめ

地域福祉推進の中核的な組織として、コロナ禍で新たに顕在化した地域の様々な生活課題を受け止め、その解決にあたるための地域づくりや関係機関との連携に継続して取り組んだ。新型コロナウイルス感染症による影響を受けたが、組織運営や事業運営において、様々な工夫に取り組んだ１年であった。

①総務課 法人運営係

事業名	期 日	事 業 内 容
組織運営の取り組み	3. 5. 25 (第1回)	《理事会》 (議決事項) 1 西東京市社会福祉協議会 次期役員(理事・監事) 候補者 2 西東京市社会福祉協議会 次期評議員候補者の推薦 3 西東京市社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会委員の選出 4 西東京市社会福祉協議会 処務規則の一部改正 (報告事項 <専決事項>) 1 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認 2 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算 (ボランティア・市民活動推進事業サービス区分) の補正に伴う会長専決処分報告・承認 3 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算予備費の充用に伴う会長専決処分報告・承認 (報告事項<その他>) 1 ほっとネットステーション事業広報
	3. 6. 8 (第2回)	(議決事項) 1 令和2年度西東京市社会福祉協議会 事業報告 2 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支決算 3 令和2年度西東京市社会福祉協議会 公益事業区分資金収支決算 4 令和3年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正 5 令和3年度西東京市社会福祉協議会 定時評議員会招集の決議 (報告事項 <専決事項>) 1 令和3年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認 (報告事項<その他>) 1 事務局名簿 2 令和3年度決算監事監査報告 3 評議員選任・解任委員会の報告 4 会長、常務理事、担当理事の職務執行状況 5 令和2年度社会福祉事業区分・公益事業区分資金収支予算の流用
	3. 6. 29 (第3回)	(議決事項) 1 会長の選定 2 副会長の選定 3 常務理事の選定 4 ボランティア・市民活動推進事業担当理事の選定 5 表彰審査会委員の選出 6 地域福祉活動助成金交付選考委員会委員の選出 7 歳末たすけあい・地域福祉募金配分検討委員会委員の選出 8 評議員選任・解任委員会委員の選出 (報告事項<その他>) 1 会長、常務理事、担当理事の職務執行状況
	3. 9. 15 (第4回)	(議決事項) 1 西東京市社会福祉協議会 評議員選任規則の一部改正 2 西東京市社会福祉協議会 役員選任規則の一部改正 3 西東京市社会福祉協議会 評議員の報酬等に関する規則の一部改正 4 西東京市社会福祉協議会 役員の報酬等に関する規則の一部改正 5 西東京市社会福祉協議会 会長選任に伴う規則等の一部改正 6 西東京市社会福祉協議会 第2回評議員会招集の決議

事業名	期 日	事業内 容
組織運営の取 り組み		(報告事項<その他>) 1 令和4年度予算編成方針 2 会長、常務理事、担当理事の業務執行状況 3 令和3年度社会福祉事業区分・公益事業区分資金収支予算の 流用 4 令和3年度社会福祉事業区分、公益事業区分資金収支予算の 補正（会長専決処分予告） 5 東京都最低賃金改定に伴う嘱託職員の時給単価改定（会長専決 処分予告） 6 市民協働推進センター嘱託職員の超過勤務の取り扱い
	3. 11. 16 (第5回)	(議決事項) 1 令和3年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支 予算の補正 2 令和3年度西東京市社会福祉協議会 表彰者決定の同意 3 令和3年度西東京市社会福祉協議会 第3回評議員会招集の決議 (報告事項 <専決事項>) 1 西東京市社会福祉協議会 嘱託職員の報酬等に関する規則の一部 改正に伴う会長専決処分報告・承認 2 西東京市社会福祉協議会 令和3年度 社会福祉事業区分資金収支 予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認 (報告事項<その他>) 1 令和3年度 中間監事監査報告 2 令和3年度 社会福祉事業区分、公益事業区分資金収支予算の流用 3 会長、常務理事、担当理事の業務執行状況 (役員研修) テーマ：「重層的支援体制整備事業について ～地域共生社会の実現に向けて～」 講 師：東京都社会福祉協議会地域福祉部長 森 純一 氏
	4. 2. 15 (第6回) <新型コロナ ウイルス感 染症拡大防 止のため、 書面開催>	(議決事項) 1 西東京市社会福祉協議会 職員就業規則の一部改正 2 西東京市社会福祉協議会 再任用職員及び再雇用職員就業規則の 一部改正 3 西東京市社会福祉協議会 嘱託職員就業規則の一部改正 4 西東京市社会福祉協議会 臨時職員就業規則の一部改正 5 西東京市生活困窮者自立相談支援事業支援調整会議設置規則の 一部改正 6 西東京市市民協働推進センター運営委員会設置規則の一部改正 7 令和3年度西東京市社会福祉協議会 第4回評議員会招集の決議 (報告事項 <事務事業評価の報告及び承認、会長専決処分報告・承認>) 1 令和3年度西東京市社会福祉協議会 事務事業評価の実施に伴う 報告・承認 2 令和3年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支 予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認 (報告事項<その他>) 1 令和3年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支 予算の流用 2 会長、常務理事、担当理事の業務執行状況 3 西東京市NPO等市民活動団体紹介2022の発行 4 第7回フードドライブの実施について（社会福祉法人連絡会）
	4. 3. 15 (第7回) <新型コロナ ウイルス感 染症拡大防 止のため、 書面開催>	(議決事項) 1 令和3年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支 予算の補正 2 令和3年度西東京市社会福祉協議会 公益事業区分資金収支予算 の補正 3 令和4年度西東京市社会福祉協議会 事業計画 4 令和4年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支 予算 5 令和4年度西東京市社会福祉協議会 公益事業区分資金収支予算 6 令和4年度高齢者生きがい推進事業管理業務の委託契約 7 令和4年度地域福祉コーディネーター事業業務の委託契約

事業名	期 日	事業内 容
組織運営の取 り組み		8 令和4年度役員等賠償責任保険への加入に伴う補償内容等 9 西東京市社会福祉協議会 事業運営積立金の処分(取り崩し) 10 西東京市社会福祉協議会 地域福祉事業積立金の処分(取り崩し) 11 西東京市社会福祉協議会 事務局長任命の同意 12 西東京市社会福祉協議会 役員(理事)選任候補者の承認 13 西東京市社会福祉協議会 第5回評議員会招集の決議 (報告事項<その他>) 1 会長、常務理事、担当理事の職務執行状況 2 令和3年度社会福祉事業区分資金収支予算の流用 3 令和4年度理事会・評議員会等開催予定
	4. 3. 31 (第8回) 〈新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催〉	(議決事項) 1 西東京市社会福祉協議会 常務理事の選定 2 西東京市社会福祉協議会 苦情解決第三者委員の選考
	3. 5. 27	《評議員選任・解任委員会》 (議題) 1 次期評議員候補者の選任決議
	3. 6. 29 (第1回) 〈新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催〉	《評議員会》 (議決事項) 1 西東京市社会福祉協議会 理事の選任 2 西東京市社会福祉協議会 監事の選任 3 令和2年度西東京市社会福祉協議会 事業報告 4 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支決算 5 令和2年度西東京市社会福祉協議会 公益事業区分資金収支決算 6 令和3年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正 (報告事項 <専決事項>) 1 令和2年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認 (報告事項<その他>) 1 令和2年度決算監事監査報告 2 令和3年度事務局紹介 3 令和3年度西東京市社会福祉協議会各課・係業務、職員一覧 4 現況報告書提出に伴う、役員・評議員の氏名、任期等のホームページへの掲載について
	3. 9. 22 (第2回) 〈新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催〉	(議決事項) 1 西東京市社会福祉協議会 評議員選任規則の一部改正 2 西東京市社会福祉協議会 役員選任規則の一部改正 3 西東京市社会福祉協議会 評議員の報酬等に関する規則の一部改正 4 西東京市社会福祉協議会 役員の報酬等に関する規則の一部改正 5 西東京市社会福祉協議会 会長選任に伴う規則等の一部改正 6 西東京市社会福祉協議会 表彰審査会委員の選出 (報告事項<その他>) 1 令和4年度予算編成方針 2 令和3年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正(会長専決処分予告) 3 東京都最低賃金改定に伴う嘱託職員の時給単価改定(会長専決処分予告) 4 市民協働推進センター嘱託職員の超過勤務の取り扱い 5 令和3年度理事会・評議員会等の開催日程について
	3. 11. 30 (第3回)	(議決事項) 1 令和3年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正 (報告事項 <専決事項>) 1 嘱託職員の報酬等に関する規則の一部改正に伴う会長専決処分報告・承認 2 令和3年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認

事業名	期 日	事業内 容
組織運営の取り組み		(報告事項<その他>) 1 令和3年度中間監事監査報告 (評議員研修) テーマ：「重層的支援体制整備事業について ～地域共生社会の実現に向けて～」 講 師：東京都社会福祉協議会地域福祉部統括主任 多田 尚子 氏
	4. 2. 25 (第4回)	(議決事項) 1 西東京市社会福祉協議会 職員就業規則の一部改正 2 西東京市社会福祉協議会 再任用職員及び再雇用職員就業規則の一部改正 3 西東京市社会福祉協議会 嘱託職員就業規則の一部改正 4 西東京市社会福祉協議会 臨時職員就業規則の一部改正 5 西東京市生活困窮者自立相談支援事業支援調整会議設置規則の一部改正 6 西東京市市民協働推進センター運営委員会設置規則の一部改正
	<新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、 書面開催>	(報告事項 <専決事項>) 1 西東京市社会福祉協議会 令和3年度社会福祉事業区分資金収支予算の補正に伴う会長専決処分報告・承認 (報告事項<その他>) 1 令和3年度西東京市社会福祉協議会 事務事業評価の実施 2 西東京市NPO等市民活動団体紹介2022の発行 3 第7回フードドライブの実施について(社会福祉法人連絡会)
	4. 3. 23 (第5回)	(議決事項) 1 令和3年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算の補正 2 令和3年度西東京市社会福祉協議会 公益事業区分資金収支予算の補正 3 令和4年度西東京市社会福祉協議会 事業計画 4 令和4年度西東京市社会福祉協議会 社会福祉事業区分資金収支予算 5 令和4年度西東京市社会福祉協議会 公益事業区分資金収支予算 6 令和4年度役員等賠償責任保険への加入に伴う補償内容等 7 令和4年度高齢者生きがい推進事業管理業務の委託契約 8 令和4年度地域福祉コーディネーター事業業務の委託契約 9 西東京市社会福祉協議会 事業運営積立金の処分(取り崩し) 10 西東京市社会福祉協議会 地域福祉事業積立金の処分(取り崩し) 11 西東京市社会福祉協議会 苦情解決制度第三者委員の同意 12 西東京市社会福祉協議会 役員(理事)の選任
		(報告事項<その他>) 1 令和4年度理事会・評議員会等開催日程
	3. 5. 27	《監事会》 1 令和2年度の事業及び社会福祉事業区分資金収支、公益事業資金収支の決算監査
	3. 10. 28	1 令和3年度上半期の事業及び社会福祉事業区分資金収支、公益事業区分資金収支の中間監査
	3. 4. 20 (第1回)	《三役会》 (議題) 1 第1回理事会(4月27日開催) 議案等の協議
	3. 6. 3 (第2回)	(議題) 1 第2回理事会(6月8日開催) 議案等の協議 2 第1回(定時)評議員会(6月29日開催) 議案等の協議 3 第3回理事会(6月29日開催) 議案等の協議
	3. 9. 7 (第3回)	(議題) 1 第4回理事会(9月15日開催) 議案等の協議 2 第2回評議員会(9月22日開催) 議案等の協議

事業名	期 日	事 業 内 容
組織運営の取り組み	3.11. 9 (第4回)	(議題) 1 第5回理事会(11月16日開催) 議案等の協議 2 第3回評議員会(11月30日開催) 議案等の協議
	4. 2. 8 (第5回)	(議題) 1 第6回理事会(2月15日開催) 議案等の協議 2 第4回評議員会(2月25日開催) 議案等の協議
	4. 3. 1 (昇任面接)	(内容) 課長補佐・主任昇任面接対応 令和4年度課長補佐・主任昇任面接試験(試験官)
	4. 3. 8 (第6回)	(議題) 1 第7回理事会(3月15日開催) 議案等の協議 2 第5回評議員会(3月23日開催) 議案等の協議 3 令和4年度職員体制、人事異動協議
	通 年	《情報セキュリティ関係》 ○情報管理担当チーム会議(全11回開催) 【主な協議内容】 1 情報セキュリティポリシー実施手順書について 2 セキュリティインシデントに関する対応、情報共有について 3 情報セキュリティ研修会の企画、検討
	3.12.25	《第三者委員会》 令和3年度の苦情解決第三者委員会の開催については、新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加傾向にあることを考慮し、資料の送付をもって報告に代え、質疑等については個別の対応とした。 資料内容 (1) 令和3年度 各課、各業務、職員一覧〔資料1〕 (2) 本会理事、評議員名簿(令和3年6月改選による)〔資料2〕 (3) 令和2年度下半期から令和3年度上半期の市民からのご意見等の報告〔資料3〕 (4) 令和3年度中間監査報告冊子(上半期監事監査)〔資料4〕 (5) 令和2年度2課各事業報告概要冊子(成果と課題)〔資料5〕 令和3年度末で第三者委員の任期が満了になるため、次期第三者委員候補者を評議員会で諮り、3月理事会において候補者3名の選考議案の承認を得た。
	通 年	《衛生委員会》 全12回開催 【主な協議内容】 1 職場における新型コロナウイルス感染拡大防止について 2 コロナ禍の中での熱中症対策の検討 3 衛生委員による職場巡視の実施 4 メンタルヘルスに関するオンライン研修の実施 5 新入職員労働安全衛生教育の実施についての検討 6 ストレスチェック結果分析 7 令和4年度年間事業計画の検討 【産業医による主な学習内容】 1 新型コロナワクチンについて 2 そのいびき、睡眠時無呼吸症候群かも！ 3 新型コロナウイルス感染症対策 4 認知症とは 5 脳血管疾患について 6 月経前症候群(PMS)について
自己財源確保の取り組み	通 年	《福しんごうくんの自己財源確保計画の取り組み》 ○自己財源確保プロジェクトチーム会議 全10回開催 (6/3、7/6、8/3、8/26、10/15、11/4、12/20、1/25、2/15、3/25) 【主な協議・取り組み内容】 1 令和3年度の活動(計画)について 2 市民等への周知依頼、自己財源確保計画の見直しについて 3 自己財源確保計画の調査について 4 自己財源確保計画の調査、ヒアリング担当割振り 5 自己財源確保計画調査回答の確認について

事業名	期 日	事業内容
自己財源確保の取り組み	通 年	6 自己財源確保計画調査、ヒアリング内容の検討 7 会費、寄附、募金等クラウドファンディングの実施について 8 地域福祉応援型自動販売機の取り組み 9 新たな財源確保のための調査研究 10 令和3年度のまとめ 《会員増強》 ○協力員活動説明会の開催 5月26日（水）田無総合福祉センター ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。 ○会員数合計 2,305 件（前年比 △396件） 正 会 員 2,082 件（ ” △366件） 賛助会員 129 件（ ” △ 28件） 団体会員 63 件（ ” 4件） 特別賛助会員 31 件（ ” △ 6件） ○会費収入額 2,097,800円（前年比 △297,100円）
	3. 9. 10	《第21回西東京市チャリティー・市民ゴルフ大会》 チャリティーゴルフ実行委員会にて協議し、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止とした。
	3. 11. 14	《市民まつりでのチャリティーバザー》 新型コロナウイルス感染拡大防止のため市民まつりの中止に伴いチャリティーバザーも中止とした。
	通 年	《その他自己財源の確保》 ○社協だより広告収入・・・ 740,000円 ○実習生受け入れ謝礼・・・ 240,000円 ○職員講師派遣等謝礼・・・ 309,190円 ○H P バナー広告収入・・・ 40,000円 ○地域福祉応援型自販機収入・38,862円
表彰・感謝の取り組み		《あったか!ふれあい!感謝のつどい》⇒中止 （令和3年度西東京市社会福祉協議会表彰式） 会 場：保谷こもれびホール（小ホール）※例年 内 容：本会が推進する地域福祉事業を通じて地域社会の福祉増進に貢献された方、5万円以上の金品の寄附をされた方等を顕彰し、感謝の意を表すとともに、社会福祉活動の普及・推進・啓発を図ることを目的として開催。 令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため「あったか!ふれあい!感謝のつどい」は中止とし、5万円以上の寄附者・団体と、規定による理事・評議員、協力員退任者に対し、個別に表彰を行った。 授 賞：寄附者・団体 5名 5団体 計10件 理事・評議員 12名 協力員 6名
広報の取り組み	通 年	《広報紙の発行》 西東京市社会福祉協議会だよりゆめはーとの発行 （市内全戸配布 101,000部） 第84号 令和3年 6月15日発行 第85号 令和3年10月 1日発行 第86号 令和3年12月 1日発行 第87号 令和4年 3月 1日発行
		《掲示板の利用》 ・掲示板数 29ヶ所、掲示依頼 62件
		《ホームページの活用》 （令和3年4月1日～令和4年3月31日） ・ホームページアクセス数 68,694件（前年比 6,657件） ・問合せ数 299件（ ” 204件） ・申請書類ダウンロード数 1,268件（ ” 930件） ・フェイスブックフォロワー数 476名（ ” 136件） ・ツイッターフォロワー数 532名（ ” 101件）

事業名	期 日	事業内 容
広報の取り組み		《マスコット・キャラクターの活用》 ○「福しんごうくん」の着ぐるみ、バックパネルの活用 ※新型コロナウイルス感染症の影響でイベント等が中止・延期となりPRの機会が得られなかった。
		《リーフレットの配布》 今年度は発行なし。
調査研究の取り組み		《社会福祉法人の社会貢献活動推進プロジェクトチーム会議》 「西東京市社会福祉協議会 改革のためのアクションプラン」に基づき、市内社会福祉法人の中核的役割を担い、組織化した西東京市社会福祉法人連絡会において、公益的な取り組みの実施に向けて検討を行う幹事会ならびに3つの分科会の運営に関わる。
	3. 4. 23	(第1回) 1 令和3年度 西東京市社会福祉法人連絡会 第1回幹事会の開催について 2 令和3年度 西東京市社会福祉法人連絡会スケジュールについて 3 小規模法人のネットワーク化による協働推進事業について
	3. 7. 26	(第2回) 1 令和3年度 西東京市社会福祉法人 連絡会臨時総会の状況報告 2 幹事追加補充の候補者について 3 東京都地域公益活動推進協議会 令和3年度地域ネットワーク助成事業への申請について 4 令和3年度 西東京市社会福祉法人連絡会 第3回幹事会の開催について
	3. 9. 15	(第3回) 1 東京都地域公益活動推進協議会令和3年度地域ネットワーク助成の申請結果について 2 赤い羽根新型コロナウイルス感染下の福祉活動応援全国キャンペーン「第3回フードバンク活動等応援助成」の決定について 3 令和3年度 西東京市社会福祉法人連絡会 第4回幹事会の開催について
	3. 11. 26	(第4回) 1 西東京市内企業によるフードドライブへの協力依頼の申し出について 2 エシカル消費の啓発グッズの寄附について 3 令和3年度西東京市社会福祉法人連絡会第2回定期総会について 4 情報交換(各分科会より)
	4. 1. 13	(第5回) 1 令和3年度西東京市社会福祉法人連絡会第2回定期総会について 2 社会福祉連携推進法人制度について 3 情報交換(各分科会より)
	4. 2. 28	(第6回) 1 令和3年度西東京市社会福祉法人連絡会第2回定期総会について 2 情報交換(各分科会より)
地域における公益的な取り組み	3. 5. 12	《西東京市社会福祉法人連絡会》 市内社会福祉法人がお互いの事業を理解し、各法人の専門性を生かしながら地域住民と共に地域の課題解決に向け、社会福祉法人が連携して地域の公益活動等に取り組むことを目的に設置。 第1回定期総会<新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催> (書面出席) 22法人 (議決事項) 1 令和2年度事業報告について 2 令和2年度資金収支決算について 3 監査報告

事業名	期 日	事業内 容
地域における 公益的な取 組み	3. 7. 12	臨時総会〈新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催〉 (書面出席) 22法人 (議決事項) 1 西東京市社会福祉法人連絡会会長の選定について 2 西東京市社会福祉法人連絡会副会長の選定について 3 西東京市社会福祉法人連絡会監事の選定について
	4. 3. 11	第2回定期総会〈新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催〉 (書面出席) 22法人 (議決事項) 1 西東京市社会福祉法人連絡会規約の一部改正について 2 令和4年度事業計画(案) 3 令和4年度資金収支予算(案) 4 西東京市社会福祉法人連絡会資金収支予算の補正(第1次) 会長専決(報告・承認)について
		《西東京市社会福祉法人連絡会幹事会》 幹事会(6法人6名※令和3年3月31日現在は5法人5名で構成)では、 西東京市社会福祉法人連絡会定期総会の運営、講演会企画等の検 討の他、3分科会活動の取り組み進捗状況の共有を図る。
	3. 4. 28	(第1回) 1 令和3年5月15日(土)開催予定 令和3年度総会について 2 小規模法人のネットワーク化による協働推進事業について 3 情報交換
	3. 7. 7	(第2回) 1 西東京市社会福祉法人連絡会会長、副会長、監事の選出について 2 小規模法人のネットワーク化による協働推進事業について 3 情報交換
	3. 8. 5	(第3回) 1 令和3年度西東京市社会福祉法人連絡会臨時総会の書面議決の結果について 2 幹事欠員補充候補者について 3 東京都地域公益活動推進協議会令和3年度地域ネットワーク助成 金事業申請について 4 情報交換
	3. 9. 30	(第4回) 1 令和3年度西東京市社会福祉法人連絡会資金収支予算第1次補正 予算について 2 赤い羽根 新型コロナ感染下の福祉活動応援全国キャンペーン 「第3回フードバンク活動等応援助成」決定に伴う手続き 3 東京都地域公益活動推進協議会 令和3年度 地域ネットワーク推 進のための助成の申請結果について分科会の取り組みについて 4 西東京市内企業によるフードドライブへの協力依頼の申し出に ついて 5 情報交換
	3. 12. 16	(第5回) 1 西東京市内企業によるフードドライブへの協力依頼の申し出に ついて(SOMPOビジネスサービス) 2 第7回フードドライブの実施について(報告) 3 情報交換
	4. 2. 3	(第6回) 1 令和3年度 西東京市社会福祉法人連絡会 第2回定期総会 次第に ついて 2 第7回フードドライブの実施について(報告) 3 情報交換

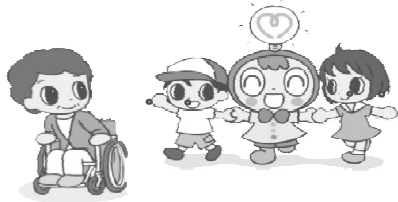
事業名	期 日	事業内 容
地域における 公益的な取 組み	4. 3. 3	(第7回) 1 令和3年度 西東京市社会福祉法人連絡会 第2回定期総会 次第について 2 情報交換
		《西東京市社会福祉法人連絡会 3分科会の取り組み》 地域のさまざまな福祉ニーズや課題解決を図るためには、地域住民の方々と社会福祉法人の連携が必要になることから、社会福祉法人連絡会加入法人に対して、3つの分科会（地域公益活動分科会、人材確保・育成活動分科会、広報啓発活動分科会）の運営に関わる職員の参画を働きかけ、各分科会の具体的取り組みの検討を進める。
		<地域公益活動分科会> 13法人より参加 東京老人ホーム、悠遊、都心会、緑秀会、大誠会、黄河会、檸檬会、セントジョセフ会、睦月会、松葉の園、至誠学舎東京、田無の会、社協
	3. 4. 23	(第1回) 1 第6回フードドライブについて 2 福祉相談窓口の開設に向けて
	3. 5. 14	(第2回) 1 相談窓口開設に向けた勉強会について 2 第6回フードドライブについて
	3. 6. 21	(第3回) 1 第6回フードドライブについて
	3. 9. 3	(第4回) 1 相談窓口開設に向けた勉強会 2 相談窓口の開設に向けて 3 第6回フードドライブの振り返り 4 第7回フードドライブについて
	3. 10. 25	(第5回) 1 相談窓口開設に向けた勉強会 2 相談窓口の開設に向けて 3 第7回フードドライブについて
	3. 11. 19	(第6回) 1 相談窓口開設に向けた勉強会 2 相談窓口の開設に向けて 3 第7回フードドライブについて
	3. 12. 22	(第7回) 1 相談窓口開設に向けた勉強会 2 相談窓口の開設に向けて 3 第7回フードドライブについて
	4. 2. 18	(第8回) 1 第7回フードドライブの振り返り 2 相談窓口の開設に向けて 3 令和4年度年間活動計画について 4 定期総会提出資料の確認
	4. 3. 17	(第9回) 1 第8回フードドライブについて 2 相談窓口の開設に向けて
	3. 7. 17	<フードドライブの実施（全2回）> 第1回 令和3年7月5日（月）～17（土） 会場：田無総合福祉センター視聴覚室、栄養指導室 食品等提供協力法人等：28事業所（21法人、西東京市） 仕分け作業参加人数：24名（社会福祉法人連絡会16名、市職員6名、地域住民2名） 食品等配分先団体数：18団体（66箱を配分）

事業名	期 日	事業内 容
地域における 公益的な取 組み	4. 1. 22	第2回 令和4年1月5日(水)～22(土) 会場：田無総合福祉センター視聴覚室、栄養指導室 食品等提供協力法人等：27事業所（21法人、西東京市） 仕分け作業参加人数：14名（社会福祉法人連絡会12名、市職員2名） 食品等配分先団体数：21団体（100箱を配分）
		<人材確保・育成活動分科会> 11法人より参加 東京聖新会、たつの子の会、共助会、田無の会、鶴寿会、靖和会、さくらの園、睦月会、クリスト・ロア会、悠遊、社協
	3. 6. 7	(第1回) 1 昨年度の振り返り 2 今年度の取り組みについて
	3. 7. 16	(第2回) 1 アンケートについて 2 今年度の取り組みについて
	3. 9. 30	(第3回) 1 人材確保、育成に関するアンケートの集計結果について 2 今年度の企画の検討について
	3. 11. 18	(第4回) 1 研修会講師について 2 研修会の分科会について
	4. 1. 19	(第5回) 1 研修会講師について 2 来年度計画・予算について
	4. 3. 14	(第6回) 1 研修会の振り返り
	4. 2. 21	【研修会】福祉事業者向け 採用・人事担当スキルアップ研修 開催方法：オンライン参加（Zoom） 参加者数：19名 講 師：松川 由佳 氏（採用コンサルタント）
		<広報啓発活動分科会> 5法人より参加 正育会、千曲会、大誠会、聡香会、社協
	3. 7. 8	(第1回) 1 令和3年度活動について 2 他の分科会の活動状況について 3 ツイッターの運営状況について 4 社会福祉法人連絡会通信第7号について
	3. 11. 12	(第2回) 1 他の分科会の活動状況について 2 ツイッター以外のSNSの活用について 3 社会福祉法人連絡会通信第7号について
	4. 1. 19	(第3回) 1 社会福祉法人連絡会通信第7号について 2 令和4年度予算・活動計画案について
	4. 3月 (書面および データでの 開催)	(第4回) 1 社会福祉法人連絡会通信第7号について 2 同編集後記の作成について 3 令和4年度の事業について

事業名	期 日	事業内 容
各計画・事業の進行管理・評価の取り組み	3. 7. 28	《第四次西東京市地域福祉活動計画進行管理委員会》 (第4回 オンライン開催) 議題 1 前回議事録確認 2 令和元年度、令和2年度アクションプランの進行管理 (総務課の12事業の内、2事業) 3 次回会議日程の確認
	3. 8. 25	(第5回 オンライン開催) 議題 1 前回議事録確認 2 令和元年度、令和2年度アクションプランの進行管理 (総務課の12事業の内、残りの7事業) 3 次回会議日程の確認
	3. 10. 20	(第6回 オンライン開催) 議題 1 前回議事録確認 2 令和2年度アクションプランの進行管理 (福祉支援課の7事業) 3 次回会議日程の調整、確認
	3. 12. 10	(第7回 オンライン開催) 議題 1 前回議事録確認 2 令和2年度アクションプランの進行管理 (福祉活動推進課関連の7事業) 3 次回会議日程の調整、確認
	4. 2. 16	(第8回 オンライン開催) 議題 1 前回議事録確認 2 令和元年度、令和2年度アクションプラン進行管理のまとめ (1) 進行管理票25事業の2か年の総括 福祉支援課・・・7事業 福祉活動推進課・・・6事業 総務課・・・12事業 (2) SDGsの取り組み評価 3 次期進行管理委員会委員への委嘱(再任) 4 令和4年度開催月の確認
	3. 9月～ 4. 2月	《事務事業評価の実施》 当初、事務事業評価は全121事務事業でスタートしたが、項目数を細分化しすぎていたため、評価項目数を82事務事業に見直し、令和2年度は82事務事業の内、30事務事業(総務課10、福祉活動推進課11、福祉支援課9)の評価を実施。 評価結果については、2月の理事会、評議員会にて書面開催により、報告を行うことができた。
	随 時	《人材育成・活用基本方針の推進》 市内の社会福祉法人やNPO法人、その他の任意団体における中核的な役割を果たすとともに、住民が抱えている生活課題をしっかりと受けとめ、その問題を抱える住民に寄り添いながら支援をしていくことが求められていることから、こうした期待に応えるため、人材育成・活用基本方針にもとづき、人材育成の取り組みを推進している。
	3. 4月～ 4. 1月	《人事考課の実施》 令和2年度は実施を見送った人事考課制度を再開し、4月～5月に自己評価シートの作成、所属長とのコミュニケーション面接を実施し、評価者、被評価者が設定目標を共有した。 11月1日を評定基準日とし、設定した目標に対する達成度合いを自己評価シートと面接を通じて、双方で確認することができた。

事業名	期 日	事業内 容
	3. 4. 1	《再任用制度の実施》 円滑な組織運営を図るため、平成29年度より導入している定年退職者の再任用制度を令和3年度も適用（2名）した。
人材育成の取り組み	3. 4月 3. 9. 24 3. 8. 18 ～ 8. 19 通 年 3. 7月 ～11月 3. 9月 ～11月	《職員研修》 「職員研修方針」にもとづき、外部研修への派遣や職員研修の企画実施をすすめる。 1 外部研修 ○福祉職員職務階層別研修 ・区市町村社会福祉協議会新任職員研修（1名参加） ○区市町村社会福祉協議会会長・役員・事務局長研究協議会（ZOOM開催／1名参加） ○社会福祉士実習指導者講習会 豊島区（2名参加） ○そのほかに全社協、東社協、東京都福祉人材センター主催の専門員研修等への参加並びに他機関主催研修への参加 2 内部研修 ○「外国人対応の基礎知識を学ぼう」 NPO法人国際活動市民中心CINGA主催の全10講座を対象とし、職員が指定期間内にオンラインで受講した。 ○メンタルヘルス講習会 衛生委員会が企画し、職員研修として実施した。管理職向け、一般職員向けのコースに分かれ、オンラインで受講した。
災害に備えた取り組み	通 年	《災害対応チーム会議》 全5回開催 （4/16、6/25、9/17-OL、12/17-OL、3/18-OL） OL＝オンライン会議 〔主な協議内容〕 1 令和3年度の災害対応チーム会議について 2 令和3年度の主な取り組み事項の確認 3 災害時の職員派遣応援体制（東社協からの派遣要請等） 4 令和3年度西東京市総合防災訓練ならびに災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施について➡コロナ禍で中止となる 5 東社協との災害時相互支援に関する協定書の再締結 6 令和3年度東京都・東村山市合同総合防災訓練について ➡コロナ禍で中止となる 7 「西東京市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル 別紙～感染症流行時ガイドライン～」の提案 8 令和3年度災害ボランティア養成講習会の開催について 9 初動訓練（業務対応訓練）、BCPの見直しについて 10 令和3年度の振り返りと令和4年度の取り組みについて 《災害ボランティアセンターワーキンググループ会議》 全11回開催（5/14、6/10、7/12、8/12、9/9、10/14、11/11、12/17、1/12、3/2、3/10） 〔主な協議内容〕 1 災害ボランティア養成講習会に関すること 2 「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル 別紙～感染症流行時ガイドライン～」に関すること 3 東京都・東村山市合同防災訓練に関すること 4 レスキューバードとの打合せに関すること 5 その他 《初動訓練ワーキンググループ会議》 全3回開催（6/17、12/1、3/15） 〔主な協議内容〕 1 業務対応訓練の実施について 2 各係のBCPの見直しについて 3 備蓄の食品について 4 災害対応備品の確認と補充について 5 令和4年度の取り組みについて

事業名	期 日	事業内 容
災害に備えた 取り組み	通 年 3. 12月 ～4. 2月 不定期	《西東京レスキューバードとの定例会》オンライン開催 全7回開催（5/21、7/27、9/8、11/4、12/7、1/28、3/23） 〔主な協議内容〕 1 災害ボランティア養成講習会に関する事 2 令和3年度東京都・東村山市合同防災訓練に関する事 3 情報交換 《訓練の実施》 1 係ごとに、災害初動対応訓練（業務対応訓練）を実施 2 各係のBCPの見直しを実施 《災害ボランティアセンターニュースの発行》 2回発行：第11号（10/20）、第12号（3/31） 〔主な記事内容〕 1 おぼえていますか、災害時の参集（地震災害の初動活動） 2 災害VC設置・運営マニュアルの再確認 3 災害時の「市民憲章」「市民協働」 4 福島県沖を震源とする地震について
連絡調整等の 取り組み	通 年 4月～11月 4. 2. 8 4. 2. 9	《連絡調整等》 ○実習生受け入れ ・社会福祉士実習生 5名（4校） ○後援名義使用申請 許可 11件 ○民生委員・児童委員協議会との連絡等 ・民生委員・児童委員協議会定例会での社協事業等の協力依頼 ・新任民生委員研修会講師として参加（4/15、11/25） ○「社会福祉実習・スクールソーシャルワーク実習 実習報告会」 「スーパーバイザー会議」（武蔵野大学）担当職員1名参加 ○「福祉のしごと 相談・面接会」地域密着相談面接会開催 田無総合福祉センターでの開催に向け準備をすすめたが、 ※新型コロナウイルス感染再拡大のため中止。
	通 年 3. 6. 17 3. 7. 6 3. 11. 29 4. 2. 4 通 年	《会議等への役職員の派遣》（各部署とりまとめ） 関係機関・団体等が主催する会議等へ役職員を派遣し、連絡調整等に努める。 1 役員 西東京市生涯現役応援協議会総会（書面開催） 西東京市長、副市長との顔合わせ（会長、副会長） 西東京市地域共生課、高齢者支援課との打ち合わせ 日本赤十字社評議員会（書面開催） 2 職員（事務局長含む） 西東京市民まつり実行委員会（中止の確認） 都内区市町村社会福祉協議会事務局長会 東京都地域公益活動推進協議会幹事会 西東京市献血推進協議会定例会議 西東京市健康づくり推進協議会 西東京市介護保険運営協議会（オンライン開催） 市民との協働啓発部会（オンライン開催） 地域包括ケアシステム推進協議会 地域福祉計画策定・普及推進委員会（書面開催） 西東京市有償ボランティア輸送運営協議会（書面開催） 西東京市空き家等対策協議会（書面開催） 西東京市子ども子育て審議会 西東京市居住支援協議会 西東京市自立支援協議会 西東京市地域包括センター運営協議会 西東京市廃棄物減量等推進審議会 西東京市総合計画策定審議会 子ども食堂連絡会（西東京市子育て支援課主催） その他各事業担当ごとに関係機関団体等主催の会議、行事に出席

事業名	期 日	事業内 容
連絡調整等の 取り組み	4月～11月 10月～3月 3. 9. 27 4. 2. 8 4. 1. 25 4. 2. 1	《講師派遣等》（事業全体） 関係機関・他団体主催の研修会や講座等へ講師として職員を派遣 新任民生委員研修会講師として参加（4/15、11/25） 日本福祉教育専門学校 学校関係者評価委員会 全社協 日常生活自立支援事業「専門員実践力強化研修Ⅰ」（講師） 武蔵野大学「相談援助実習」報告会 全社協日常生活自立支援事業「専門員実践力強化研修Ⅱ」（講師） 東社協地域福祉権利擁護事業「専門員・業務担当者研修」（講師） 主任ケアマネジャー研究協議会質の向上部会（講師）等 
共同募金運動	3. 10. 1 ） 3. 10. 31	1. 東京都共同募金会西東京地区協力会「赤い羽根共同募金運動」に、 民生委員・協力委員・社協関係者・市民・受配団体等の理解と協力を 得て「共同募金運動」を実施 ・戸別募金活動、街頭募金活動の実施 東京田無ライオンズクラブ ・募金箱の設置（市内：59ヶ所） ・募金総額：998,523円（前年比 237,569円増）
	4. 1. 26	1. 東京都共同募金会西東京地区協力会配分推せん委員会開催：1回 ・第1回東京都共同募金会西東京地区協力会配分推せん委員会 1. 委員の委嘱 2. 令和2年度地域配分（B配分）決定の報告（4団体） 3. 令和3年度共同募金運動の報告 4. 令和3年度全都配分（A配分）推薦の報告（4団体） 5. 令和3年度歳末たすけあい地域福祉活動費の承認について 6. 地域配分（B配分）の審査（6団体） 7. 令和4年度共同募金運動目標額設定と意見交換
歳末たすけあい 地域福祉募金 運動	3. 12. 1 ） 3. 12. 31	1. 民生委員、協力委員、社協理事、評議員、市民、事業所、等の 理解と協力を得て「歳末たすけあい・地域福祉募金運動」を実施 ・戸別募金活動、事業所募金、街頭募金活動の実施 ・募金箱の設置（市内50ヶ所） ・募金総額：1,305,322円（前年比 198,721円増） ・募金使途の決定 ・地域福祉活動費配分（令和4年度使用分） (1) ふれあいのまちづくり小地域活動事業費 (2) 在宅福祉サービス自立支援事業費 (3) 地域福祉活動助成事業費 (4) 広報（普及・宣伝）活動費 (5) 災害等による被災者支援事業費 (6) 車いす貸出し事業費 
	4. 1. 21	1. 歳末たすけあい・地域福祉募金運動配分検討委員会開催：1回 ・歳末たすけあい・地域福祉募金運動配分検討委員会 1. 配分検討委員会の流れ及び年間計画の説明 2. 令和2年度歳末募金（令和3年度使用分）の報告 3. 令和3年度歳末募金実績報告及び地域福祉活動費（令和4年度 使用分）の検討 4. 令和4年度歳末募金の計画案（令和5年度使用分）及び目標額 設定と意見交換

要介護認定調査事業（西東京市からの受託事業）

認定調査		西東京市の被保険者の認定調査実施件数を最低でも2,000件とし、2,100件を目標に実施。体制は、常勤の職員3人と業務委託契約をしている介護支援専門員（登録調査員）で調査を行う。 富士町・西原町地域包括支援センター担当地区の調査を主として行う。
調査状況		1 登録調査員：15名（3月末現在） 2 受託件数：1,351件 3 前年度からの受託件数：29件 4 提出件数：1,294件（認定調査が終了し、西東京市に提出した件数） 5 返却件数：42件（死亡、遠方への転居等により返却した件数） 6 繰越件数：44件（令和3年度内に提出できなかった件数）
研修	通 年	1 調査員会議の開催 新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から個別での研修を実施。 実施期間：令和4年3月1日（火）～18日（金） 方法：対面またはオンライン 内容：調査業務についての意見交換、その他事務連絡 など 参加者：4名 2 その他 随時登録調査員に対し個別に指導を実施
情報提供	通 年	調査対象者およびその家族への情報提供
関係機関との連携	通 年	個別課題を解決するため、適宜把握したニーズを関係機関と共有
市との連携	通 年	実施状況の報告、次年度の検討等の会議を8回実施

調査状況月別表（令和4年3月31日現在）

受託件数

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規申請	34	44	46	57	55	67	40	42	70	60	61	56	632
更新申請	18	16	17	65	59	46	31	72	63	44	20	48	499
変更申請	12	10	10	14	15	10	12	21	16	14	18	27	179
介護申請	4	5	3	3	3	3	1	6	4	2	4	3	41
合計	68	75	76	139	132	126	84	141	153	120	103	134	1,351
累計		143	219	358	490	616	700	841	994	1,114	1,217	1,351	

提出件数

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規申請	39	37	43	53	56	62	52	35	46	75	48	67	613
更新申請	29	13	16	24	91	29	48	51	61	49	31	38	480
変更申請	13	10	10	4	20	6	17	15	16	15	16	17	159
介護申請	6	5	3	3	3	1	3	4	4	3	4	3	42
合計	87	65	72	84	170	98	120	105	127	142	99	125	1,294
累計		152	224	308	478	576	696	801	928	1,070	1,169	1,294	

②福祉活動推進課 相談支援係

地域福祉コーディネーター事業 (西東京市からの受託事業)

1. 相談、活動状況、取り組み等件数

令和3年度 地域福祉コーディネーター活動実績集計表(統合)

項 目			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相 談	新規相談数		120	87	135	139	98	93	112	120	99	83	112	126	1324
	手 段	電話による相談（実数）	46	28	49	56	46	45	51	52	46	33	46	58	556
		来所による相談（実数）	44	50	58	52	30	35	36	36	16	23	34	31	445
		出向いての相談（実数）	18	4	15	15	9	9	17	23	24	14	15	24	187
		その他（実数）	12	5	13	16	13	4	8	9	13	13	17	13	136
	相 談 者	本人	42	44	44	49	45	34	40	40	36	33	24	66	497
		ほっとネット推進員	29	12	23	27	12	19	17	17	20	16	29	20	241
		関係機関	43	28	56	48	33	33	51	52	34	28	45	32	483
		親族	4	2	6	5	3	6	0	7	2	5	10	2	52
		知人・近隣住民	1	1	5	8	5	1	4	4	7	1	3	6	46
		その他	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	5
	相 談 内 容	まちづくり	49	26	33	32	23	26	46	29	32	32	45	46	419
		高齢	17	22	26	17	9	18	24	19	18	8	17	22	217
		障がい	5	3	9	19	8	13	3	12	8	10	11	9	110
		こども	3	1	8	8	6	4	6	7	11	10	4	2	70
		環境	3	3	6	7	7	3	2	5	2	2	1	4	45
		生活課題	36	24	43	49	35	22	27	43	19	13	28	34	373
		その他	7	8	10	7	10	7	4	5	9	8	6	9	90
	継続相談数		13	14	19	3	8	3	4	2	6	1	4	1	78
	総相談数		133	101	154	142	106	96	116	122	105	84	116	127	1402
活 動 状 況	相談に係る調査・実態把握		120	101	155	147	80	83	95	99	113	54	82	79	1208
	相談に係る推進員との連絡調整		21	30	38	30	29	18	29	34	27	21	29	30	336
	相談に係る関係機関等との連絡調整		206	120	143	193	126	131	154	106	124	99	107	117	1626
	ほっとネット推進員等の発掘・育成		51	32	61	96	72	50	51	54	66	101	45	165	844
	地域住民の活動・組織化の支援		229	122	208	167	130	146	244	281	222	244	257	282	2532
	地域福祉に関する活動の企画・調整		66	63	166	145	155	166	194	116	114	211	171	169	1736
	事業の周知・広報活動		42	10	17	9	3	7	13	23	40	30	11	36	241
	その他の活動		20	36	34	24	38	36	24	29	30	42	37	34	384
	小計（延べ）		755	514	822	811	633	637	804	742	736	802	739	912	8907
取 課 り 題 組 へ み の	継続件数		1991	1995	2012	2026	2046	2059	2068	2085	2093	2097	2105	2113	2113
	新規件数		120	87	135	139	98	93	112	120	99	83	112	126	1324
	終了件数		116	83	118	125	78	80	103	103	91	79	104	118	1198
推 進 員 数	新規人数		3	2	10	7	3	4	1	4	3	3	4	7	51
	退任人数		1	0	5	1	0	1	0	0	0	1	0	3	12
	現人数		376	378	383	389	392	395	396	400	403	405	409	413	413

1. 相談・活動状況取り組み件数	◎解決に向けての具体的取り組み（抜粋） ・ダブルケア、かつ自身にも課題がある相談者を関係機関と連携して支援した。現在も継続して来庁があり、相談者のエンパワメントになるよう支援をしている。 ・推進員から、知人について相談を受けた。まずは推進員への支援を行い、現在は直接本人とつながりつつ、推進員や関係機関と連携している。 ・転入間もなくコロナ禍となり、地域に居場所が見いだせない市民に対し、思いを傾聴し、地域活動の紹介、同行などの支援を行った。 ・市内で発生した火災の被災者に対して、市役所をはじめ、他機関と連携しながら、関係機関へのつなぎ、窓口への案内、情報提供などを行った。 ・余命短いと言われるアルコール依存症の方の自宅を訪問。思いを傾聴し、介護保険や医療へのつなぎを行った結果、家族との関係修復にもつながった。 ・視覚に課題のある方に対し、受診同行や諸手続きの支援、関係機関へのつなぎの支援を行った。 ・市外から転入して来た外国人世帯への支援。他市区町村の社協職員とも連携した。 ・新たに立ち上がる子ども食堂と民生委員など地域との顔つなぎを支援した。 ・地域活動の立ち上げや再開に関する相談を受け、ニーズに合わせた支援を行った。																														
2. 人材発掘育成事業	◎みんなの居場所「地域の縁側プロジェクト」活動 内 容：地域福祉コーディネーターと連携しながら、誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりできる場所を運営する活動。27団体（3団体増） ＊新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度未開催のサロンあり。 <table border="0"> <tr> <td>① 住吉サロン</td><td>⑬ 地域交流の場とねりこサロン</td></tr> <tr> <td>② 傾聴ボランティアらぼ一</td><td>⑭ 新町サロンふらっと</td></tr> <tr> <td>③ 傾聴ボランティアきずな</td><td>⑮ 仙人の家</td></tr> <tr> <td>④ おうちサロンひなた</td><td>⑯ 1ROOM CAFEいろえんぴつ</td></tr> <tr> <td>⑤ 輪が家</td><td>⑰ 花かご</td></tr> <tr> <td>⑥ しゃべり場えんがわ</td><td>⑱ かけはし</td></tr> <tr> <td>⑦ かたらいの場“チャオ！”</td><td>⑲ カフェ・シャンティ</td></tr> <tr> <td>⑧ サポートハウス年輪 カフェ「絆」</td><td>⑳ ワーカーズまちの縁がわ「木・々」</td></tr> <tr> <td>⑨ ファミリーたなしのサロン</td><td>㉑ カフェ・「たんぽぽ」</td></tr> <tr> <td>⑩ サルビア・カフェ</td><td>㉒ 傾聴カフェ「クッキー」</td></tr> <tr> <td>⑪ おとなりさん。小金井公園</td><td>㉓ ぷらっとサロンきたまち</td></tr> <tr> <td>⑫ おおぞらカフェ</td><td>㉔ ふれあいカフェ たぬきのおうち</td></tr> <tr> <td></td><td>㉕ チャリティーカフェMerci by katy.</td></tr> <tr> <td></td><td>㉖ カフェみふじ</td></tr> <tr> <td></td><td>㉗ てんとう虫パーク</td></tr> </table> 各団体、活動中に掲示 地域の縁側プロジェクト ステッカー  ◎みんなの居場所「地域の縁側プロジェクト」連絡会 ・令和4年3月2日（水）3月3日（木） ・田無総合福祉センター 2階視聴覚室 - 参加者：8団体 - 内 容：どろんこ座による紙芝居とマグネット作り - 参加団体による活動状況等の情報交換 - 講 師：劇団どろんこ座 ＊新型コロナウイルス感染防止対策のため2回に分けて開催した。 ＊ふれあいのまちづくり住民懇談会代表者会との合同企画として開催した。  ◎推進員登録研修出前講座 地域活動や市民へ推進登録研修の出前講座を随時実施した。 出前講座 合計44回開催 参加者：83名 登録者：51名 ◎ほっとネット推進員研修 ・コミュニケーション研修（傾聴講座） ・令和4年3月22日（火）、3月30日（水） 田無総合福祉センター2階視聴覚室 - 対面実施ができず、講義動画の視聴会として同内容を2回実施した。参加者28名。	① 住吉サロン	⑬ 地域交流の場とねりこサロン	② 傾聴ボランティアらぼ一	⑭ 新町サロンふらっと	③ 傾聴ボランティアきずな	⑮ 仙人の家	④ おうちサロンひなた	⑯ 1ROOM CAFEいろえんぴつ	⑤ 輪が家	⑰ 花かご	⑥ しゃべり場えんがわ	⑱ かけはし	⑦ かたらいの場“チャオ！”	⑲ カフェ・シャンティ	⑧ サポートハウス年輪 カフェ「絆」	⑳ ワーカーズまちの縁がわ「木・々」	⑨ ファミリーたなしのサロン	㉑ カフェ・「たんぽぽ」	⑩ サルビア・カフェ	㉒ 傾聴カフェ「クッキー」	⑪ おとなりさん。小金井公園	㉓ ぷらっとサロンきたまち	⑫ おおぞらカフェ	㉔ ふれあいカフェ たぬきのおうち		㉕ チャリティーカフェMerci by katy.		㉖ カフェみふじ		㉗ てんとう虫パーク
① 住吉サロン	⑬ 地域交流の場とねりこサロン																														
② 傾聴ボランティアらぼ一	⑭ 新町サロンふらっと																														
③ 傾聴ボランティアきずな	⑮ 仙人の家																														
④ おうちサロンひなた	⑯ 1ROOM CAFEいろえんぴつ																														
⑤ 輪が家	⑰ 花かご																														
⑥ しゃべり場えんがわ	⑱ かけはし																														
⑦ かたらいの場“チャオ！”	⑲ カフェ・シャンティ																														
⑧ サポートハウス年輪 カフェ「絆」	⑳ ワーカーズまちの縁がわ「木・々」																														
⑨ ファミリーたなしのサロン	㉑ カフェ・「たんぽぽ」																														
⑩ サルビア・カフェ	㉒ 傾聴カフェ「クッキー」																														
⑪ おとなりさん。小金井公園	㉓ ぷらっとサロンきたまち																														
⑫ おおぞらカフェ	㉔ ふれあいカフェ たぬきのおうち																														
	㉕ チャリティーカフェMerci by katy.																														
	㉖ カフェみふじ																														
	㉗ てんとう虫パーク																														

2. 人材発掘育成事業	◎圏域別研修・情報交換会 各圏域ごとに少人数での研修（地域活動の紹介やスマホ講座など）と交流会を兼ねた取り組みを実施した。（北東部、中部、西部で実施） 参加者 11名（北東部） 参加者9名（中部） 参加者 20名（西部） 計40名 ◎ほっとネット推進員意向調査 ・研修会や圏域別研修・交流会の実施方法などについてアンケート調査を実施した。 回答156名（推進員総数380名） ◎電話で話そう20分 ・コロナ禍、他者と話す機会がないというニーズに応えるため、ほっとネット推進員や、社協内部で連携し、非対面（電話）で話す地域活動の立ち上げ支援をした。 8月 ほっとネット推進員意見交換会実施 9月～令和4年2月 試行実施（月2回） 3月 本格実施（週1回） ※2月 電話で話そう20分スタッフ研修・交流会実施 9月～令和4年3月までの実施回数14回、電話対応回数30回 ◎民生委員訪問・小学校訪問 ・民生委員宅や小学校を訪問し、地域の課題発見や顔の見える関係づくりに務めた。
3. 小地域福祉活動支援	◎ふれあいのまちづくり住民懇談会代表者会 参加者：住民懇談会代表8名 ※新型コロナウイルス感染防止対策のため2回に分けて開催した。 ※みんなの居場所「地域の縁側プロジェクト」連絡会と合同企画として開催した。 ◎ふれあいのまちづくり住民懇談会 ・旧小学校区域ごと全20団体 年間合計171回実施 内 容：住みよいまちづくりのための検討と活動 ※新型コロナウイルスの影響で、実施回数は各住民懇談会の判断による。
4. 連絡調整会議	◎地域共生課地域共生係との調整会議 ・各月1回 計12回開催 内 容：事業の運営に関する検討と調整。 ◎重層的支援体制整備事業（移行準備事業） ＜多機関協働事業＞ ・支援会議出席 1月25日（火）、3月2日（水） ・重層的支援会議開催 2月10日（木） 内 容：複合的な課題を抱えており、課題の解きほぐしが求められる事例に対し支援を行う事業で、市や関係機関と協力して重層的な支援体制の整備を行う。 ◎西東京市ほっとするまちネットワークシステム地区推進会議 ・各圏域2回 計8回開催 内 容：地域福祉コーディネーターを配置している圏域において、解決困難な地域課題に対して、どのような仕組みが必要なのか検討する。 ＜中部圏域＞ ・10月5日（火）場 所：田無総合福祉センター視聴覚室 ・3月14日（月）場 所：田無総合福祉センター第1会議室 ＜北東部圏域＞ ・10月26日（火）場 所：保谷東分庁舎地下会議室1 ・3月11日（金）場 所：保谷東分庁舎地下会議室1 ＜西部圏域＞ ・10月18日（月）場 所：田無総合福祉センター視聴覚室 ・3月7日（月）場 所：田無総合福祉センター視聴覚室 ＜南部圏域＞ ・10月29日（金）場 所：田無総合福祉センター第1会議室 ・3月16日（水）場 所：田無総合福祉センター第1会議室

4. 連絡調整 会議	◎スーパーバイザーによる事例検討会 ・4回開催 6月11日（金）、9月28日（火）、12月21日（火）、3月23日（水） スーパーバイザー：日本社会事業大学准教授 菱沼幹男 氏 内 容：地域福祉コーディネーターが抱える解決困難な事例について検証し、解決および支援の方法を見出していく。（9月はオンラインにて開催）
5. 広報啓発 活動	◎ほっとネット通信の発行 内 容：コーディネーターからの情報発信、推進員からの情報提供、コロナ禍における取組み、工夫に関する情報発信など。 ・計4回発行 33号：4月発行 34号：6月発行 35号：9月発行 36号：12月発行 ◎事業広報 内 容：市、公民館などの関係機関から依頼を受け、地域活動や地域課題に関する話、事業説明などを行った。 4月 ・講師：西東京市民生委員・児童委員新任研修会 ・講師：社会貢献型後見人研修 8月 ・講師：シニア大学（富士町福祉会館） 10月 ・事業説明：西東京市役所実習生対応 *広報誌などへの寄稿・視察対応・研修等への協力 ・東京都社会福祉協議会地域福祉コーディネーター研修基礎編実践報告 ・地域福祉コーディネーター事業視察受け入れ（東村山市社協） ・社会福祉士実習援助プログラムの作成協力（武蔵野大学） ・相談援助演習Ⅲ（事例検討会）への出席（日本社会事業大学） ・インターンシップの学生受け入れ（日本社会事業大学） ◎その他 内 容：市や地域包括支援センターなどが主催する会議に出席し、地域課題や地域のネットワーク作りなどについて検討した。 ・西東京市廃棄物減量等推進審議会出席 ・地域協力ネットワーク会議出席（南部・西部・中部） ・北東部地域協力ネットワークモデル会議出席 ・西東京市地域サポート連絡会出席（4圏域） ・子育て支援課主催 子ども食堂連絡会出席 ・田無公民館主催 田無つながるプロジェクト出席 ・保谷第一小地域安全連絡会（しらうめネットワーク）出席 ・西東京市地域包括支援センター運営協議会出席 ・障害福祉課主催 関係者会議出席 ・泉小わくわく公園地域協議会出席 ・西東京市総合計画策定審議会出席

生活困窮者自立相談支援事業（西東京市からの受託事業）

1. 相談件数	生活困窮者の相談を受け止め、抱えている課題を適切に把握・分析し、その課題を踏まえた「自立支援計画」の作成を行う。 (1) 新規相談受付件数： 1,015件 (2) 延べ相談受付件数： 3,129件 (3) 支援計画作成件数： 169件 (4) 支援計画評価件数： 156件
2. 支援調整会議	支援調整会議を12回開催する。 第1回支援調整会議 日 時：令和3年 4月20日(火) 計画作成：12件・計画評価：9件 第2回支援調整会議 日 時：令和3年 5月18日(火) 計画作成：12件・計画評価：7件 第3回支援調整会議 ※6月22日(火)を延期し開催 日 時：令和3年 7月7日(水) 計画作成：15件・計画評価：9件 第4回支援調整会議 日 時：令和3年 7月21日(水) 計画作成：14件・計画評価：8件 第5回支援調整会議 ※緊急事態宣言(会議開催の制限)のため書面開催 日 時：令和3年 8月24日(火) 計画作成：13件・計画評価：11件 第6回支援調整会議 日 時：令和3年 9月28日(火) 計画作成：16件・計画評価：12件 第7回支援調整会議 日 時：令和3年10月19日(火) 計画作成：14件・計画評価：17件 第8回支援調整会議 日 時：令和3年11月25日(木) 計画作成：18件・計画評価：11件 第9回支援調整会議 日 時：令和3年12月21日(火) 計画作成：13件・計画評価：10件 第10回支援調整会議 日 時：令和4年 1月25日(火) 計画作成：15件・計画評価：22件 第11回支援調整会議 日 時：令和4年 2月24日(木) 計画作成：17件・計画評価：22件 第12回支援調整会議 日 時：令和4年 3月29日(火) 計画作成：10件・計画評価：18件
3. 関係機関との連携	関係機関との連絡調整や支援の実施状況の確認などを行う。 (1) 緊急小口資金・総合支援資金担当、生活困窮者自立支援金担当、非課税世帯等臨時特別給付金担当と連携して、新型コロナウイルス感染症の影響で困窮に陥った相談者の支援を行う。 (2) 就労を希望しながらも就労に結びつかない相談者に対し、ハローワークや生涯現役応援窓口等と連携して就労の支援を行い、就労に結び付ける。 (3) 手持ち金がなく食べるものがない相談者に対し、日払いの仕事を案内すると共に、食糧支援を行っている団体と連携して、食料の提供を行う。 (4) 税金や保険料の滞納がある相談者に対して、それぞれの窓口へ同行して状況を確認し、分割や延納の相談を行う。 (5) 住居を失う可能性のある相談者について、一時住宅支援を行っているNPOや市住宅課と連携して、住居の確保を行う。 (6) 負債を抱える相談者に対して、弁護士相談につなぎ債務整理を行う。
4. 広報活動	自立相談支援事業を広く知らしめるための広報活動に取り組む。 (1) 西東京市報5/1と12/15号(臨時窓口開設)、9/1号、10/1号、12/1号、3/15号(住居確保給付金再支給申請期間延長)、1/15号(非課税世帯等に対する臨時特別給付金の問い合わせ)に記事掲載(地域共生課扱い)。 (2) A4サイズまたは名刺サイズの事業案内チラシを市関係部署および市内関係機関の窓口に設置する。

③福祉活動推進課 地域福祉推進係

小地域福祉推進事業

<ふれまち助け合い活動実績> 依頼受付8か所合計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
活動依頼数	7件	5件	7件	8件	8件	10件	15件	13件	16件	14件	4件	15件	122件
活動回数	16回	7回	7回	10回	9回	12回	14回	14回	15回	17回	4回	25回	150回
活動延べ人数	31人	15人	15人	24人	15人	19人	26人	24人	27人	29人	8人	42人	275人
コーディネート日数	33日	28日	36日	32日	32日	33日	32日	31日	32日	29日	27日	33日	378日

<ふれまち助け合い活動振り返り会>

開催場所	開催日	内 容
地域活動拠点 芝久保サロンしゃくなげ	第4月曜日 5回	・活動の報告、シフト決め ・情報交換、意見交換など
地域活動拠点 わくわくサロン	第4水曜日 5回	・活動の報告、シフト決め ・周知の方法など
地域活動拠点 ふらっと住吉	第4水曜日 4回	・活動の報告、シフト決め ・周知の方法など
高齢者センター きらら2階	第4金曜日 8回	・活動の報告、シフト決め ・周知の方法など
地域活動拠点 ふれまちルーム	第4月曜日 8回	・活動の報告 ・周知の方法など
地域活動拠点 ほっとハウスみどり	第4水曜日 6回	・活動の報告、シフト決め ・情報交換、意見交換など
地域活動拠点 ファミリーサロンふれあいたなし	第4火曜日 8回	・活動の報告 ・周知の方法など
地域活動拠点 街なかサロンにこにこ	第3水曜日 3回	・活動の報告、シフト決め ・周知の方法など
	計 47回	

<助け合い活動連絡会>

第1回－①3. 10. 7 ②3. 10. 12 計15名参加 ・事例検討－グループワーク

第2回－4. 3. 24 18名参加 ・学習会（講演）「御用聞きの仕事内容について」

<地域活動拠点の整備運営>

●地域活動拠点利用登録団体：72団体

拠点名	設置年月日	住所	利用回数	利用人数
フラワー通りふれまちルーム	17. 6. 1	泉町1-11-14上宿ビル1階	65回	225名
伏見通り街なかサロンにこにこ	19. 9. 1	柳沢2-2-10	195回	1,132名
わくわくサロン	20. 6. 1	ひばりが丘北2-5-8松和マンション103号	267回	1,515名
芝久保サロンしゃくなげ	24. 8. 1	芝久保町3-11-3	121回	825名
ふらっと住吉	26. 12. 1	住吉町4-15-3	79回	384名
ファミリーサロンふれあいたなし	27. 3. 1	田無町3-6-3安田ビル203号	120回	598名
ほっとハウスみどり	28. 2. 14	緑町2-20-8	67回	273名
向台とねりこの家	30. 8. 1	向台町1-6-7	111回	530名

※3年4月25日～6月20日まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用休止。

6月21日以降は飲食禁止等の一定の利用制限を図りつつ、利用再開とした。

●地域活動拠点運営委員会

4. 3. 25<第1回>書面開催

- (1) 地域活動拠点に関わる状況報告
- (2) ふれあいのまちづくり事業報告

<各拠点の取り組み>

コロナ禍で利用休止期間を設け、利用再開後も人数制限や感染防止対策をしながら利用をすすめていたが、活動の自粛や利用内容の変更も多く、活動団体数が減少した。そのため、令和3年度は拠点ごとの利用団体懇談会は実施しなかった。

<他機関との連携>

※例年、市危機管理課の「地域合同パトロール」、「社会を明るくする運動～あいさつ強調週間」、西東京青年会議所主催の「わんぱく相撲」などに協力しているが、新型コロナウイルス感染防止対策で多くのイベント等が中止となった。

○社会を明るくする運動実施委員会（全2回）

<広報活動>

○ホームページ、社協だより（ゆめは一と）、チラシ等による情報提供

- ・年度末の社協だより一面に「ふれまち助け合い活動」の活動者募集記事を掲載したところ、問合せが多数寄せられ、活動依頼の増加につながった。

<地域福祉活動助成事業>

○募集期間…令和3年4月1日～4月23日

※9団体から計916,850円の申請があり、選考委員会開催の結果、9団体に700,000円の交付を決定した。その後1団体より申請の取り下げがあり、交付額は650,000円となった。

<移動サービス連絡会（連絡調整・講習会・研修の開催）>

【1】定例会

3. 4. 15<第1回>出席：3名

- (1) 今年度の事業について
- (2) 移動連のあり方について

3. 7. 21<第2回>出席：2名

- (1) 福祉有償運送運転者認定講習会「中止」の確認
- (2) 「西東京市の移動サービス」冊子の更新について

3. 8. 18<第3回>出席：2名

- (1) ブラッシュアップ講座の内容変更について
- (2) 次年度の移動連の活動について

3. 11. 18<第4回>出席：2名

- (1) 次年度の移動連の案内について
- (2) 「西東京市の移動サービス」更新の手順について

【2】冊子の発送・送付

- (1) 「西東京市の移動サービス」2月改訂版の発行
公共施設への配架、社協ホームページ掲載
- (2) 研修用冊子の送付（75団体）

生活支援体制整備事業（西東京市からの受託事業）

関係機関との連携・ネットワークづくり	(1) 西東京市地域サポート連絡会（＝第2層協議体）の開催 ○北東部圏域 ＜毎月第4火曜日10：00～＞ ・第1回 6月29日 保谷防災センター講座室2 ・第2回 8月24日 保谷東分庁舎会議室2 ・第3回 9月28日 保谷防災センター講座室2 ・第4回 10月26日 田無総合福祉センター第1会議室 ・第5回 12月21日 住吉会館ルピナス研修室 ・第6回 1月18日 西東京ボランティア・市民活動センター活動室 ・第7回 2月22日 住吉会館ルピナス研修室 ・第8回 3月22日 保谷東分庁舎会議室1 ○中部圏域 ＜隔月第3木曜日13：00～ 田無総合福祉センター第1会議室＞ ・第1回 7月 8日 田無神社参集殿座敷 ・第2回 8月12日 田無総合福祉センター第1会議室 ・第3回 9月 3日 田無神社参集殿座敷 ・第4回 10月14日 田無総合福祉センター第1会議室 ・第5回 12月 9日 田無総合福祉センター第1会議室 ・第6回 2月 書面開催 ○西部圏域 ＜隔月第2水曜日14：00～＞ ・第1回 6月 9日 緑町地区会館第一集会室 ・第2回 8月 4日 ひばりが丘公民館集会室 ・第3回 10月13日 緑町地区会館第一集会室 ・第4回 12月 8日 ひばりが丘公民館集会室 ・第5回 3月 9日 緑町地区会館第一集会室 ○南部圏域 ＜隔月第1火曜日14：00～＞（毎回ZOOMでオンライン開催） ・第1回 6月 8日 向台地区会館1Fホール ・第2回 8月 書面開催 ・第3回 9月 7日 田無総合福祉センター第1会議室 ・第4回 11月 2日 田無総合福祉センター第1会議室 ・第5回 1月11日 田無総合福祉センター第1会議室 ・第6回 3月 1日 OK西東京 ＊4月～5月は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 (2) 各圏域での西東京市地域サポート連絡会の取り組み ○北東部圏域：買い物支援 ①委員による移動販売場所、業者の選定 移動販売候補地を挙げて委員が下見をし、会議の場で結果を報告し、候補地を選定。 移動販売の見学や移動販売業者情報を収集しながら、業者を選定。 ②移動販売の実施 第1回 2月16日（水）10時30分～（毎月第3水曜日10時30分～） 場所：ベネッセまどか東伏見 駐車場 ○中部圏域：サロンにたくさんの人をつなげたい （株）アスタ、高齢者支援課、地域包括支援センターと共に「買い物にきた人と地域をつなげよう」企画に参加。サロン活動の広報やまち情報の収集を行った。 第1回 10月25日（月）アスタセンターコート ・「地域の居場所 サロンのごあんない」 サロン活動紹介と市内おすすめスポットの情報収集を行った。 ・「ご存じですか地域のサロン」サロン団体紹介動画の上映 第2回 3月25日（金）アスタセンターコート ・まち歩き企画参加者募集とサロン活動紹介、動画上映を行った。 ○西部圏域：防災をきっかけとした世代間の交流づくり ・先進的に、様々な年代や世代を超えて交流している活動を報告し、学んだ。 ・防災をテーマに活動や講座などを紹介し、委員同士で学んだ。 ○南部圏域：地域とつながらない人にどう地域とつながってもらえるか 一歩踏み出すための「ガイドブック」2種を作成した。 ・サロンに行かない孤立した高齢者向け：お悩み編 ・定年後の男性、50～60代の若い人向け：楽しい編
--------------------	---



＜移動販売の様子＞

関係機関との連携・ネットワークづくり

(3) 訪問協力員、民生委員による懇談会（北東部圏域で開催）
1月24日 参加者：16名（訪問協力員11名、民生委員5名）
1月27日 参加者：17名（訪問協力員11名、民生委員6名）
（両日とも会場は保谷防災センター講座室）

(4) 第1層協議体の開催
○テーマ：高齢者の生活支援ニーズを地域連携で支える
インフォーマルな生活支援サービスを提供する事業所を中心に声掛けを行い、オンラインで懇談会を開催。昨年度からの第1層協議体委員も参加。
開催日：9月13日 参加団体：12団体 第1層委員：9名

(5) 社会資源マップ会議 参加 合計 5回
4月16日、6月18日、10月15日、12月17日、3月23日

(6) 地域包括支援センター作業部会 出席 合計 10回
4月8日、5月13日、7月8日、9月9日、10月14日、11月11日、12月9日、1月13日、3月10日 *2月は書面開催

(7) 地域ケア会議 参加 合計 7回
北東部：1回 中部：2回 西部：2回 南部：2回

(8) 在宅療養推進係（フレイル事業）との連携
・市内各所でのフレイルチェック、ミニ講座に参加
・フレイルサポーターミーティングに参加

(9) 北東部地域協力ネットワークモデル会議 参加 合計 3回

(10) 高齢者支援課と事業等に関する打ち合わせ 参加 合計 3回
6月24日、8月3日、10月22日

説明会、研修会の実施

(1) 介護支援ボランティアポイント制度登録説明会の実施
今年度登録者数： 30名 総登録者数： 570名 （22名退会）

○登録説明会の実施

日時・開催場所	出席者数	登録者数
6月29日 けやきサロン	3名	3名
6月30日 富士町福祉会館集会室	4名	3名
10月21日 保谷防災センター講座室2	3名	3名
10月27日 田無総合福祉センター視聴覚室	7名	6名
合計	17名	15名

○その他の登録

日時・開催場所	出席者数	登録者数
7月14日 わくわくサロン	1名	1名
7月29日 富士町福祉会館（ささえあい訪問協力員養成研修後）	3名	3名
8月31日 けやきサロン（ささえあい訪問協力員養成研修後）	3名	3名
11月26日 田無総合福祉センター（ささえあい訪問協力員養成研修後）	4名	4名
11月29日 保谷防災センター（ささえあい訪問協力員養成研修後）	1名	1名
合計	12名	12名

(2) ささえあいネットワーク事業
・今年度訪問協力員登録者数： 新規登録 21名
退会者数： 25名 登録者総数： 334名
・ささえあい訪問利用者数： 117名
・ささえあい協力員数： 1,252名 協力団体数： 300団体

<ささえあい訪問協力員
養成研修の様子>

①ささえあい訪問協力員養成研修

日時・開催場所	出席者数	登録者数
7月29日 富士町福祉会館集会室	8名	4名
8月31日 けやきサロン	4名	4名
11月19日 保谷防災センター	4名	4名
11月26日 田無総合福祉センター	7名	6名
合計	23名	18名

調査・社会資源把握活動	①移動販売実施に向けた実地調査（北東部圏域） 北東部圏域地域サポート連絡会の取り組み。委員と共に、移動販売実施場所の候補地を挙げて、実際に現場に出向いて環境なども調査した。 ②公衆電話・自動販売機設置場所マップの作成（南部圏域） 災害時に携帯電話がつながりにくくなることから、連絡が取れる手段としての公衆電話の設置場所と、水不足を補うための自動販売機設置場所を調査し、マップにまとめた。 ③西東京市 南部圏域おでかけマップ 第2版の作成（南部圏域） 新町地域包括支援センター、向台町地域包括支援センターと共に作成。南部圏域内にあるサロンや健康維持に関する活動を行っている団体等を昨年度調査し、第1版を作成。今年度、情報を新たに第2版を作成した。 ④市内インフォーマルサービス実施団体等へのヒアリング調査（第1層） 介護保険事業者、ささえあい協力団体を中心に、介護保険サービス以外の支援を実施している事業者へ、依頼や支援内容、対応に困ることなどのヒアリング調査を行った。
事業に係る相談業務	(1) ささえあいネットワーク事業 総相談数 4,167件 (2) 介護支援ボランティアポイント制度 総相談数 503件
広報活動	(1) 西東京市地域サポート「りんく」、生活支援コーディネーターの事業説明 ・7月30日 令和3年度東京都生活支援コーディネーター現任者研修 講師 大学教授と共に講師を担う。実践報告と事例紹介。 (2) 事業広報 ・6月、12月、3月 りんく通信の発行と送付 市内のサロン活動情報や、市民活動者紹介などの記事を掲載し、誰でも手に取ってもらえる工夫を行う。りんくの関係者だけでなく、公共施設や関係機関にも配布した。 ・社協だより「ささえあい訪問協力員養成研修のおしらせ」「介護支援ボランティアポイント制度登録説明会のおしらせ」を掲載 ・北東部圏域の移動販売開催のチラシを、近隣住民などへポスティング。 一部、市民協働推進センターゆめこらぼや協働コミュニティ課と協働して広報活動を実施。 ・フレイルチェック、ミニ講座での広報活動 参加者に向けて生活支援コーディネーターや事業の紹介、社会資源情報を提供。
社会資源開発	○必要な人に必要な情報を届けたいプロジェクト 田無町地域包括支援センターと保谷町6丁目をモデルエリアに設定し、チラシで情報を提供するポスティング活動の2年目。賛同してくださったボランティアの方々と、配布するチラシについて意見交換を行いながら作成し、チラシ配布を行った。 また、配布された方の意見を吸い上げるため、エリアの店舗などの協力を得て、投函ボックスを設置。情報が一方通行にならないよう工夫した。 ○オレンジカフェオンライン 開催に向けた支援 コロナ禍でなかなか集いの場を開けないオレンジカフェ（認知症カフェ）のために、オンラインで情報交換できる場を支援した。 ○サロン立ち上げの支援 ・そんぼの家S保谷駅前「茶話会」の立ち上げ支援（北東部） ・ゆりの会（西部）
その他	・東京都社会福祉協議会主催 令和3年度生活支援コーディネーター現任者研修カリキュラム検討会の委員として参加。

避難者の孤立化防止事業

1. 戸別訪問	・東日本大震災により西東京市内に避難され、都営住宅等に居住する40世帯89名（令和4年3月31日現在）を職員が1ヶ月～1年に1回程度訪問し、生活状況やニーズ把握に努めるとともに、必要に応じて関係機関へ繋いだ。 ・福島県職員・復興支援員との戸別訪問を1回行い、同行した。
2. 交流(サロン)活動	(1) 交流会「つながる～むカフェ」を開催 ヨーガ療法（2回）、脳トレ（1回）、絵手紙（2回）の計5回、田無総合福祉センター内にて実施 (2) 交流会「つながる～む西東京」を開催 第1回 「ミニ演奏会」 日 時：10月29日（金）14:00～15:30 場 所：田無総合福祉センター 内 容：避難者による三線とギターの演奏・懇親会 参加者：6世帯7名、地域住民他12名 (3) 関係機関による避難者支援に協力 手紙で交流「ひとこと近況集」@NPO法人 生活企画ジェフリー（2回） (4) 避難者が独自に行う交流会を支援 みちのくまほろば会：サロン（手仕事・打ち合わせ等34回） 手作り品展示販売会3回 計37回 アスタ・市・包括・りんくが企画したイベント「お買い物でつながろう～フレイル予防のすすめ～」に参加（10/25、3/25）
3. 情報提供	(1) 情報紙『つながる～むだより Nishitokyo』発行4回 (2) 東京都、福島県、その他関係機関からの情報を戸別訪問時や情報紙に同封し、随時提供 (3) 東京都社会福祉協議会主催の「避難者の孤立化防止事業実施地区の連絡会」に参加（2回：オンライン開催） (4) 北多摩北部ブロック社会福祉協議会避難者支援情報共有連絡会に参加（1回：書面開催）

高齢者地域福祉事業（西東京市からの受託事業）

1. 松和マンション居住者安否確認

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
安否確認回数	4回	4回	5回	4回	4回	5回	4回	4回	5回	4回	4回	5回	52回
市へ連絡件数	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	1件	0件	0件	2件
相談件数	3件	2件	2件	1件	2件	2件	1件	2件	2件	1件	2件	1件	21件

※ 7/28 ドアが開いていて、TVがついていたが返事がなかった。
⇒包括センターに連絡、確認したところ、昼寝中で気がつかなかったとのこと。

※10/20 3階外廊下が雨天時に排水が詰まり、水たまりができる。何とかならないか。
⇒社協から市へ連絡。住宅課で次の雨天時に確認対応することとなった。

※ 1/12 訪問協力員より、入居者さんから「新しい入居がもう無いようだ。自分たちもここを出されてしまうことになるのではないか…」と心配しているとの話を聞く。
⇒社協から市へ連絡。入居者には不安の無いように対応していくことを確認した。

2. 交流会

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数	0回	0回	1回	1回	0回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	2回	10回
参加住民数	0人	0人	1人	1人	0人	1人	1人	1人	0人	1人	1人	4人	11人
参加地域住民数	0人	0人	9人	11人	0人	7人	11人	10人	9人	8人	5人	7人	77人

※6月20日まで緊急事態宣言であったため、地域活動拠点等も利用休止となっており交流会も宣言解除まで開催できなかった。

3. 活動拠点（2F）利用実績（延べ）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	19回	0回	8回	24回	28回	25回	28回	26回	20回	20回	24回	28回	250回
利用人数	74人	0人	45人	110人	119人	109人	124人	119人	78人	80人	85人	116人	1,059人

※3年4月25日～6月20日まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため使用休止。

6月21日以降は人数制限、飲食禁止等の感染対策を前提に利用再開とした。

ボランティア・市民活動センター事業

事業内容	
1. 広報活動 <ぼらんていあ倶楽部発行> ボランティア活動に関する情報や状況をお知らせし、市民に関心を持ってもらい、参加のきっかけ作りとして発行した。 (各回4,000部発行) 第114号 令和3年 5月15日発行 第115号 令和3年 8月15日発行 第116号 令和3年11月15日発行 第117号 令和4年 2月15日発行 <ITの活用> 西東京市社会福祉協議会の中にある西東京ボランティア・市民活動センターのホームページを情報の収集と発信のために活用した。 2. 講習会・学習会 <夏！体験ボランティア2021> ・感染症対策に配慮したうえで、実施した。 ・受入れ施設にご協力いただき、車椅子の清掃作業などのプログラムを提供いただいた。 ・活動先に行かなくてもできる「おうちでできるボランティア」消毒用の布や暑中見舞い、折り紙を作成し、高齢者施設などに寄附するプログラムを新たに実施した。 <災害ボランティア養成講習会> ・災害ボランティアの発掘と育成 ・防災教育の実施による地域防災力の向上 開催日 : 12月10日(金) 14:00~16:00 実施方法 : オンライン(ZOOM) 参加対象 : 市民・在勤・在学 目的 : 日頃から地域で活動する方に、被災時の動きを知ってもらう。 講師 : ジョージ防災研究所 代表 小野修平 氏 協力 : 西東京レスキューバード 内容 (1)近年発生している災害、コロナ禍における被災地支援 (2)災害ボランティアの役割や心構え (3)被災時に市民としてのボランティア活動 (4)グループワーク(ブレイクアウトルーム・セッション) 本講習会は職員研修として、社協入職2年目までの正規職員を対象に被災時のボランティア活動、災害ボランティアセンターの運営を担う際の知識を深める機会とした。	 ～3年度に発行したぼらんていあ倶楽部～  折り紙  暑中見舞い 

事業内容

＜ボランティアはじめて講座＞

ボランティア活動の基本や実際に活動しているボランティアと懇談し、ボランティアを知ってもらい活動してもらうためのきっかけの場をオンライン（ZOOM）にて提供した。

実施日：令和4年2月28日（月）13:30～15:00

実施会場：オンライン（ZOOM）にて開催

実施内容：「ボランティアとは」（講義）
「活動者の紹介及びお話」

「参加者の自己紹介及び活動者との懇談」

協力：ボランティアセンター登録ボランティア3名

参加者：4名

＜ボランティア活動者の懇談会＞

学校の校内での見守りボランティアの依頼が増えてきている。学校ボランティアの活動の様子や活動の意義を知り、その後の活動に繋げる機会として、講演と懇談を企画、実施した。

実施日：令和4年3月15日（火）10:00～12:00

実施会場：田無総合福祉センター視聴覚室
及びオンライン（Zoom）も併用しての実施

実施内容：①「学校支援ボランティアの話を聞こう」
②「懇談」

講師：西東京市立保谷第二小学校
三澤 亘潤 校長

参加者：10名

3. ネットワークづくり

＜ボランティアセンター冊子制作＞

運営委員の協力により内容を検討し、企業の協力のもとボランティア活動啓発の冊子を作成した。
学校や関係機関に配布し、福祉教育などの場面で活用していく。

＜傾聴ボランティアグループ連絡会の支援＞

新型コロナウイルス感染症が収束しない中で、傾聴ボランティア活動を再開又は続けていくうえでの課題について、オンライン（Zoom）にて意見交換を行った。

＜企業との連携・協力＞

「軒下ふれあいバザー」

マックスバリュ田無芝久保店と調整を進め、感染症対策のうえ、参加1団体で開催した。

＜西東京青年会議所への協力＞

新型コロナウイルス感染拡大のため、西東京青年会議所が主催する「わんぱく相撲 西東京場所」は中止となった。



事業内容				
4. 児童、生徒の福祉教育への協力 <総合的な学習の時間への協力> 市内小学校の総合的な学習の時間に、当事者団体やボランティアグループを講師として紹介し、感染症予防をしながら授業が実施できるよう協力した。				
※延べ5校				
実施日	学校名	対象	内 容	協力者
3. 10. 19	本町小学校	4年生	視覚障害者と盲導犬	1名
3. 10. 26	向台小学校	4年生	点字体験	6名
3. 11. 8	芝久保小学校	4年生	聴覚障害者の講演と手話体験	4名
3. 11. 22	田無小学校	4年生	聴覚障害者の講演と手話体験	4名
3. 11. 29	田無小学校	4年生	聴覚障害者の講演と手話体験	4名
5. ボランティア活動相談・コーディネート状況 <個人ボランティア登録者数（令和4年3月31日現在）> 一般登録：321名（男性 112名、女性 209名）（前年比 12名減） 特技登録：110名（男性 29名、女性 81名）（前年比 1名減） <新規登録者数（令和4年3月31日現在）> 一般登録：35名（男性 16名、女性 19名）（前年比 14名増） 特技登録：6名（男性 3名、女性 3名）（前年比 5名増） <ボランティア活動相談・紹介状況> ※紹介V G数…紹介ボランティアグループ数				
相談者区分	相談件数	紹介件数	紹介ボランティア数	紹介V G数
高齢者施設	10件	7件	11人	2グループ
高齢者機関	18件	15件	17人	0グループ
在宅高齢者	2件	0件	0人	0グループ
高齢者団体	0件	0件	0人	0グループ
障がい者施設	1件	0件	0人	0グループ
在宅障がい者	10件	7件	6人	1グループ
在宅障がい児	2件	1件	1人	0グループ
障がい児学級	6件	5件	13人	0グループ
障がい者団体	1件	1件	1人	0グループ
児童施設	0件	0件	0人	0グループ
在宅乳幼児	0件	0件	0人	0グループ
在宅学齢児	0件	0件	0人	0グループ
学校	1件	1件	3人	0グループ
子ども会	0件	0件	0人	0グループ
子育て支援団体	6件	4件	14人	0グループ
在日外国人	0件	0件	0人	0グループ
ボランティア団体	0件	0件	0人	0グループ
市民活動団体	2件	2件	3人	1グループ
企業	0件	0件	0人	0グループ
行政	1件	0件	0人	0グループ
その他	2件	2件	4人	0グループ
合 計	62件	45件	73人	4グループ
前年比	5件	-2件	9人	-1グループ
ニーズ充足率：72.5%（前年比：6.4%減）				

事業内容					
＜ボランティア保険加入者数＞					
補償の種類	加入数	前年比	補償の種類	加入数	前年比
Aプラン	2,187名	-9名	天災Aプラン	157名	5名
Bプラン	373名	-126名	天災Bプラン	4名	-9名
Cプラン	127名	-13名	天災Cプラン	6名	-1名
総加入数 2,854名（前年比：153名減）					
＜行事保険加入件数（当日参加対応型を含む）＞					
総加入行事数 362件（前年比：169件増）					
＜ボランティア活動等の一般相談＞					
相談内容の種類					相談件数
ボランティア活動に関する相談					142件
ボランティア活動団体・市民活動団体に関する相談					43件
寄附・提供品・リサイクルに関する相談					10件
研修・講座に関する相談					21件
センターの各種事業に関する相談・問い合わせ					92件
災害支援活動に関する相談					11件
ボランティア保険に関する相談					106件
広報に関する相談					21件
助成に関する相談					2件
その他					119件
合 計					567件
6. ボランティア・市民活動センター（活動室）の運営					
＜活動室利用状況＞					
田無活動室：13団体 延べ440回利用（前年比221回増）					
保谷活動室：7団体 延べ226回利用（前年比122回増）					
＜団体用ロッカーの利用状況＞					
田無活動室のロッカー：27団体が利用					
保谷活動室のロッカー：4団体が利用					
＜機材の貸し出し＞					
プロジェクター、印刷機、コピー機、テレビ、ビデオデッキ					
DVDプレーヤー、車椅子、アイマスク、高齢者疑似体験セット等、					
ボランティア活動に必要な機材・用具を貸し出す（一部有料）					
本年度7回貸し出し					
7. 調 査 活 動					
＜市民活動団体状況調査＞					
実施時期：令和3年6月					
対 象：市内および近隣市の市民活動を行っている団体					
目 的：市民活動団体の取り組みを把握し、その内容をホームページ					
へ掲載して市民への情報提供を行うため					



～田無活動室の団体用ロッカー～

事業内容	
8. 関係団体、機関との連絡調整 (1) 連絡会、イベント等への参加（市内） ① 西東京レスキューカードとの連絡会 ② 傾聴ボランティアグループ連絡会 (2) 連絡会等への参加（市外） ① 区市町村ボランティア・市民活動センター長会議に出席 ② 区市町村ボランティア・市民活動推進事務局連絡会議に出席 ③ 夏の体験ボランティア連絡会に出席 ④ 北多摩北部ブロックボランティア担当者会議に出席 ⑤ ボランティア保険・行事保険（当日参加対応型）説明会に出席 9. 運営組織 ＜運営委員会の開催＞ 第1回 令和3年5月11日（火） (1) 夏！体験ボランティア西東京2021の実施について (2) ボラフェス2021「第18回ボランティアのつどい」開催について 第2回 令和3年7月13日（火） (1) ボラフェス2021「第18回ボランティアのつどい」開催について 第3回 令和3年9月14日（火） (1) ボラフェス（ボランティアのつどい）について (2) 令和3年度下半期事業について 第4回 令和3年11月9日（火） (1) ボラフェス（ボランティアのつどい）について (2) 備品貸し出しについて (3) 令和4年度予算・事業計画について 第5回 令和4年1月11日（火） (1) ボラフェス（ボランティアのつどい）について (2) ボランティアはじめて講座について 第6回 令和4年3月8日（火） (1) 備品貸し出しについて (2) 令和4年度事業計画・予算について	

西東京市市民協働推進センター事業（西東京市からの受託事業）

1. 西東京市市民協働推進センター（以下、センターという）は、平成21年の設立から13年。第4期である今期は「個」の支援や教育機関との協働において強みを持つ西東京ボランティア・市民活動センターと情報共有等を通じた連携のもと、「あつまる」「つながる」「ささえる」を理念に事業展開を実施します。企業等との協働を通じて地域共生社会実現を目指したセンター運営を継続します。センターは中間支援組織として、市民活動団体の自立・継続に向けてきめ細やかな情報提供、アドバイス、コーディネーターなどのサポートを強化、社会情勢に迅速に対応しながら協働を推進していきます。

事業	当初計画(年間)	実施内容・実施日(参加者数等)	成果と課題
広報・PR事業	地域連携の促進やセンターの広報・PRの充実を図るために、各種情報媒体を積極的に活用しながら、「活動者が得たいと思う情報」を広く周知していきます。ホームページの機能充実にむけた検討を行います。 ○センターの情報発信及び情報の更新、周知活動 ○他団体・組織やイベントでの連携	① センターの情報発信及び情報の更新、周知活動 ○ホームページの充実、SNSの活用、リアルタイムでの情報提供 ○機関紙「ゆめこらぼ通信」の発行 機関紙の発行(6・9・12・3月号、各号1000部、12月号のみ1500部発行) ○団体紹介冊子の発行・配架 ② 他団体・組織イベントでの連携 ○協力団体・企業、施設の確保 ○西東京ボランティア・市民活動センターのイベントへの参加(3/15オンライン支援)	① センターの情報発信及び情報の更新、周知活動 ホームページにおいて開館状況を随時お知らせしている。ゆめこらぼ主催のイベントの情報やサロン内の特集コーナーをFacebookも利用し発信している。 団体紹介冊子は市内全ての小・中学校、公共施設及び市役所全ての課へ配布し市民活動の情報が行き渡るよう広報に務めた。また、全児童館にも団体紹介冊子を配架した。 ② 他団体・組織イベントでの連携 登録団体からZoomでYoutubeを利用した配信をしたいなど相談があり技術支援をおこなった。また、行政からはZoomでの講座や会議を開催するにあたりホストなどの支援を行い、行政に少しずつだがオンラインの必要性をアピールしている。 市内のスポーツ施設指定管理者(東京ドームグループ)の協力を得て、通信等を配架することになった。 他団体のオンラインイベントに参加しゆめこらぼの活動をPRした。 西東京ボランティア・市民活動センターとの連携においてオンラインの技術支援を行った。

事業	当初計画(年間)	実施内容・実施日(参加者数等)	成果と課題
情報収集・提供事業	現在活動している市民活動団体の情報及び市民活動に関連する情報を迅速に集約・発信し、市民活動に関する市民の理解や認知度の向上、市民参加の促進を図ります。 ○市民活動団体の情報収集・提供 ○市民活動の情報収集・提供	① 市民活動団体の情報収集・提供 ○機関紙「ゆめこらぼ通信」で情報提供(年4回) ○団体の活動紹介(6団体) ○地域密着型メディア各社との連携 ○情報ステーション(まちテナ)との連携 ○ホームページで団体のイベント情報を発信(団体のイベント情報、パンフット、機関紙) ○イベント情報の発信(598回) ○団体紹介冊子の発行(1月) 市民フェスティバルに合わせて団体紹介冊子を1500部発行 ② 市民活動の情報収集・提供 ○社会情勢に迅速に対応した支援情報を収集、ホームページ等での情報提供 ○近隣7市との情報連絡会や日本NPOセンター主催のCEO会議等に参加し、情報収集・提供 日本NPOセンター総会(6/4 Zoom開催) CEO会議(6/28-29、2/9リアル&Zoom開催) 近隣7市情報連絡会(1/13 Zoom開催)	① 市民活動団体の情報収集・提供 ホームページのアクセス数は40,113件、市民活動に対する認知度の向上に寄与することができた。 70号でまちづくり円卓会議「みんないろいろ～LGBTQから話し合おう～」の報告を掲載、71号ではゆめこらぼが市民活動の情報発信基地として支援していること、72号はNPO市民フェスティバルの広報、NPOパワーアップ講座「クラウドファンディングわくわく活用術」の報告と豆知識を掲載、73号は今年度の活動を年表形式で掲載することで情報を可視化して提供した。 ② 市民活動の情報・提供 助成金情報等をホームページに掲載(78件) 新型コロナウイルス感染拡大による影響も2年目となり、地域の活動内容は安定してきたが、オンラインが普及する中でのネットワーク難民の救済は必要と考え、メーリングリストやホームページで情報提供に努めた。 近隣7市連絡協議会※では次年度より町田市も参加することとなった。 CEO会議では、内閣府の方がメンバーにいたため政策等の新しい情報を入手しやすい。 ※小平市、八王子市、日野市、府中市、三鷹市、調布市と西東京市の7市の中間支援組織が自発的に集まって情報交換、意見交換を行っている。

事業	当初計画(年間)	実施内容・実施日(参加者数等)	成果と課題
相談事業	多様な主体(市民、NPO等市民活動団体、企業、行政職員、教育機関等)がよりよい形でパートナーとなり協働を推進するため、また、各団体が自立的でかつ継続的に活動ができるよう、市民活動を支えるセンターとしての役割を担います。 西東京ボランティア・市民活動センターと連携し、相談業務の充実を図ります。 ○相談業務	① 相談業務 センター職員により相談対応する相談件数79件	① 相談業務 多岐にわたる相談内容に対応している。 また、今年度は行政から紹介されたと相談に来る市民も増えており、情報提供の場となっている。
人材、 【団体育成・研修事業】	市民参加を促す意識啓発、市民活動に必要な知識を習得する研修を行い、第四期が終了する時には誰も取り残さない「皆で支え合う地域共生社会」実現のために事業を展開します。 事業を通じて人材、団体育成の更なる推進を図ります。 ○NPOパワーアップ講座の開催(年1回) ○サロンDEこらぼの開催(通年)	① NPOパワーアップ講座の開催 ○「クラウドファンディングわくわく活用術」を開催(10/2(参加者20名)) ② サロンDEこらぼ ○NPOパワーアップセミナー参加者を対象に案内(10/16(2名)) ○多者協働のまちづくり参加者を対象に案内(12/4(2名))	① NPOパワーアップ講座の開催 「クラウドファンディングわくわく活用術」をオンラインで開催。講師に鎌倉幸子氏を招いて、クラウドファンディングの基礎から進め方まで事例を挙げた内容となり、具体的でとても分かりやすく参加者からはクラウドファンディングをやってみようと思ったとの感想があがっていた。 オンラインを利用することにより参加者の幅が増えた。 ② サロンDEこらぼ 展示コーナーは毎月テーマを決め、関連の団体の資料とともに図書館のレファレンスサービスを利用しテーマと関連した図書の展示をすることにより図書館との協働を行っている。 初めての試みとしてオンラインカフェを2回開催し、講座などの感想を聞くことができた。

事業	当初計画(年間)	実施内容・実施日(参加者数等)	成果と課題
地域連携促進事業	地域課題を解消するために市民活動団体、地縁団体、企業、教育機関、行政等が相互に交流、連携、協働するため、コーディネート機能を有効に発揮し、地域連携の更なる促進を進めます。 ○団体交流会 ○協働のまちづくりワークショップ ○NP0市民フェスティバル ○まちづくり円卓会議	① 団体交流会 ○団体の交流会をオンライン開催(1/29(15団体・15名)) ② NP0市民フェスティバル ○実行委員会を開催(全8回) (7/21、8/5、9/9、10/14、11/11、12/9、1/13、2/10) ○参加団体説明会を開催(9/25(参加15団体)) 動画総再生回数:950回 ③ 多者協働のまちづくり ○なくしたい!「子ども・若者のいきづらさ」(11/13(26名))	① 団体交流会 1時間と限られた時間であったが、3月31日まで開催されているNP0市民フェスティバルへの誘致のアイデア出しなどを行った。また、交流会で活動内容を知った団体同士が後日連絡を取り合い他団体の活動につながる等ゆめこらぼが中間支援組織としての役割を果たしている。 ② NP0市民フェスティバル 昨年同様オンライン開催となった。FM西東京のウイークエンドボイスへ広報で出演。 実行委員の判断により今年度も展示会場での展示は中止となったが、代替案としてゆめこらぼサロンコーナーにて希望団体を対象にサロン内展示を行った。新しい試みだが、展示物を目的にした来訪者が多数あった。 ③ 多者協働のまちづくり 講演とワークショップをリアルに人を集めて開催。 生きづらさを無くすという言葉と内容にギャップがあったが、講演とワークショップの両建により内容が理解しやすかったこと、挨拶をすること、褒めること等基本的な学びを通し、自分たちの声掛けにより風通しの良い環境を作ることができるなど参加者には気づきの場となった。

事業	当初計画(年間)	実施内容・実施日(参加者数等)	成果と課題
地域連携促進事業	地域課題を解消するために市民活動団体、地縁団体、企業、教育機関、行政等が相互に交流、連携、協働するため、コーディネート機能を有効に発揮し、地域連携の更なる促進を進めます。 ○地域コミュニティ施策への協力 ○教育現場とNPO等市民活動等との連携	④ 地域協力ネットワークの連携強化 ○南部地域協力ネットワークの総会、定例会に参加(5/20、7/14、9/15、11/16、1/12、3/15) ○北東部地域協力ネットワークのモデル会議に参加(12/21) ○地域情報発信ラジオ番組(第2回放送5/15、第3回放送7/17、第4回放送9/18、第5回放送11/20、第6回放送1/22、第7回放送3/19) ⑤ 社会教育委員会及び研修への参加 ○社会教育委員会(全10回) (4/23、6/25、7/30、8/27、9/24、10/22、11/26、12/24、1/28、3/25) ○地域学校協働活動等での活用促進	④ 地域協力ネットワークの連携強化 2月20日コミュニティーデザイナーの山崎亮氏を講師に「もっと楽しい地域活動のススメ～みんなを元気にするコミュニティのデザイン～」と題した講演会を実施。ゆめこらぼの支援により、南部、西部、中部の協力ネットワークをつなぎ合同オンライン講演会を成功させた。 市と一緒に番組をつくり生放送を開始して一周年を迎えた。 ⑤ 社会教育委員会及び研修への参加 今年度から始まった地域学校協働活動のモデル校(小学校1校・中学校1校)の現状の共有と課題が見えてきた。次年度新たに小学校3校、中学校4校の地域学校協働活動が始まる。
施設の提供及びその他事業	市民活動を支えるために、利用しやすいサロンスペースや機材の提供を行います。また、サロンスペースにて、団体のオンライン活用に向けた機会提供を検討、試行します。 感染症対策を含む社会状況を鑑み、安心して利用できる環境、機会を提供します。 ○サロンスペースの提供 ○機材の提供 ○登録団体に対し、メールボックスの提供 ○その他の事業	① 施設・機材の貸出・提供 ○登録団体：191団体 ○サロンスペースの提供 (来訪団体数：984団体、来訪者数：2,211名、サロンスペース：842名) ○機材の貸出・提供 164件 (コピー機：13件、印刷機：138件、紙折り機・裁断機：51件、ラミネーター：66件、AV機材：56件) ○登録団体に対し、メールボックスの提供(112個)	① 施設・機材の貸出・提供 サロンスペース、プロジェクター等機材及びラミネーターの利用者数は昨年同様に激減。 施設の提供も含め、機材やメールボックスの提供があることの周知を継続していく。 IpadやPCの貸出し、Zoomの支援が増加。Zoomの支援により市内部でZoomのアカウント取得への動きが出てきた。

事業	当初計画(年間)	実施内容・実施日(参加者数等)	成果と課題
運営及び維持管理	市民の声を反映するため運営委員会を設置する。 事業充実にむけ、研修によるスタッフの資質向上を図る。 運営における維持管理を行う。 第三者評価の実施 ○運営委員会の開催 ○研修会への参加 ○事業実施に向けたセンター運営及び維持管理	① 運営委員会の開催 (4/20(12名)、5/18(12名)、7/20(11名)、10/19(11名)、12/21(9名)、2/15(11名)、3/15(9名)) ② 研修会への参加 (5/24、6/29、7/15、10/29、10/30、11/19、11/23、1/26、2/1、2/23、2/26、2/27) ③ 運営における維持管理(常時) ○設備・機材の維持管理 ④ 第三者評価委員会開催 ○第四期の第三者評価の進め方(11/8、11/20)	① 運営委員会の開催 Zoomでの開催が定着し出席率も高くなり、有用な協議がなされている。 委員の一名が産休のため2月より委員の交替があった。 ② 研修会への参加 自宅からもZoom参加が許可され、研修の選択肢が増え、職員のスキルアップにつながっている。 ③ 運営における維持管理(常時) 職員の資質向上及び、事業のサービス向上を目指し、利用しやすいセンターの提供をしていく。 ④ 第三者評価委員会開催 今年度より仕様書を見直し、実施方法を市と協議し毎年実施することとした。今年度は評価委員を2名選出し評価を行った。おおむねA評価であったが、外出や休暇などでセンターに2名の職員を確保することが難しく仕様書を満たさないためB評価とし委託元との検討が必要。

④福祉支援課 権利擁護係

事業名	期 日	事業内 容
日常生活自立支援事業	通 年	判断能力が不十分な、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等に対し、福祉サービスの利用援助を行うことにより、安心して自立した地域生活を支援する。 相談件数 : 3,311件 訪問回数 : 1,486回 新規契約件数 : 16件 解約件数 : 19件 令和3年度末契約件数 : 114件 (東京都社会福祉協議会からの受託事業)
福祉サービス利用支援事業	通 年	判断能力を有する高齢者や身体障がい者に対し、福祉サービスの利用援助を行うことにより、安心して自立した地域生活を支援する。 令和3年度末契約件数 : 2件 訪問回数 : 23回 相談回数 : 92回 (西東京市からの受託事業)
成年後見利用支援	通 年	成年後見制度の円滑な活用のため、申立手続きの支援を行う。 相談件数 : 1,281件 新規相談者数 : 92件 専門職紹介件数 : 33件 申立書類作成件数 : 8件 裁判所同行件数 : 0件 (西東京市からの受託事業)
広報啓発		あんしん西東京事業出前講座 (3回) サロン等に出向き、市民、関係者に対して「あんしん西東京」の事業を知ってもらう。 3. 10. 20 『シニア大学での成年後見制度説明とあんしん西東京の事業説明』 第1部 成年後見制度についての紙芝居 講 師：せんべい氏 (紙芝居使) 第2部 あんしん西東京の事業説明 場 所：富士町福祉会館 参加人数：23名 3. 11. 20 『小鳩会』 (西東京市精神障害者家族会) 「権利擁護センターあんしん西東京について」 場 所：田無総合福祉センター会議室 対 象：小鳩会会員 参加人数：26名 4. 3. 9 『地域活動支援センター ハーモニー、基幹相談支援センター えぼっく』 「権利擁護センターあんしん西東京について」 場 所：ZOOMによるオンライン開催 対 象：ハーモニー、えぼっく相談員 参加人数：12名

事業名	期 日	事業内 容
連絡調整等	3. 8. 12	西東京市地域包括支援センター運営協議会 第1回 新型コロナウイルスの影響のため書面開催 内 容：令和3年度地域包括支援センター運営方針（報告） 令和2年度西東京市地域包括支援センター相談業務実績・ 介護予防支援業務及び第1号介護予防支援業務実績について 令和2年度西東京市地域包括支援センター活動実績
	4. 1. 18	第2回 場 所：市役所第二庁舎 4階会議室 内 容：地域包括支援センター・西東京市地域包括支援センター 運営協議会について 令和3年度上半期西東京市地域包括支援センター相談業務 実績・介護予防支援業務及び第1号介護予防支援業務実績 について 令和3年度上半期西東京市地域包括支援センター活動業務 について 他
	4. 3. 25	第3回 新型コロナウイルスの影響のため書面開催 内 容：令和4年度西東京市地域包括支援センター運営方針（案） 令和4年度西東京市地域包括支援センター活動計画
	3. 6. 24	第7期西東京市地域自立支援協議会 第1回 内 容：西東京市障害者基本計画中間見直し後状況調査について （報告） 第6期西東京市障害福祉計画・第2期西東京市障害児福祉 計画について（報告） 泉小学校跡地活用障害者福祉施設について（報告）他
	4. 2. 18	第2回 新型コロナウイルスの影響のためオンライン開催 内 容：令和3年度の主な障害福祉施策の取組状況等について 障害者基本計画中間見直し後状況調査について（報告） 西東京市における地域生活支援拠点等整備方針について 相談支援部会について （仮称）西東京市児童発達支援センター整備基本計画 について
	4. 1. 28	西東京市居住支援協議会 第1回 新型コロナウイルスの影響のため書面開催 内 容：住宅確保要配慮者への支援について 家賃低廉化支援制度の導入について 専用住宅の改修費補助制度について
	4. 3. 30	第2回 場 所：新型コロナウイルス感染症の影響のためハイブリット 方式で開催 第1回協議会の回答のまとめについて 令和3年度実績と課題について

事業名	期日	事業内容
相談業務	通年	一般相談 日常生活自立支援事業の相談 : 4,797件 福祉サービス利用支援事業の相談 : 115件 成年後見制度手続支援に関する相談 : 1,281件 その他の相談 : 137件 専門相談 開催日数 : 26日 相談件数 : 42件 相談内容 : 法定後見 20件 任意後見 7件 相続手続 4件 家庭問題 1件 遺言 6件 債務整理 0件 その他 4件 苦情受付 相談件数 5件
運営審査委員会	3. 5. 21 3. 11. 19 3. 9. 17 4. 1. 21 4. 3. 18	あんしん西東京運営審査委員会 あんしん西東京の適正な運営及び、市長申立案件や福祉サービス利用援助事業契約の適否を審議する。 審査件数 8件 適となった件数 6件 あんしん西東京運営審査委員会（全体会） 第1回 ※新型コロナウイルス緊急事態宣言中のため、書類送付にて報告を行った。 ・令和2年度あんしん西東京運営審査委員会・合議体報告 ・令和2年度市長申立による成年後見開始審判の報告 ・令和2年度西東京市社会福祉協議会法人後見監督業務の経過報告 ・令和2年度事業報告・令和3年度事業計画 第2回 場 所 : 田無総合福祉センター 視聴覚室 ・令和3年度上半期あんしん西東京運営審査委員会・合議体報告 ・令和3年度上半期市長申立てによる成年後見開始審判の報告 ・令和3年度上半期法人後見監督業務報告 ・令和3年度上半期西東京市社会福祉協議会法人後見(試行)業務報告 ・令和3年度福祉支援課各事業の成果と課題（上半期分） ・成年後見市長申立対象者の適否（1件） 第3回 場 所 : 田無総合福祉センター 視聴覚室 ・成年後見市長申立対象者の適否（1件） 第4回 場 所 : 田無総合福祉センター 第1会議室 ・成年後見市長申立対象者の適否（3件） 第5回 場 所 : 田無総合福祉センター 視聴覚室 ・成年後見市長申立対象者の適否（1件）

事業名	期 日	事業内 容
運営審査委員会	4. 2. 17	あんしん西東京運営審査委員会（B合議体） 第5回 場 所：田無総合福祉センター 視聴覚室 ・成年後見市長申立対象者の適否（2件） ※A合議体第1、2回は審議案件がなかったため不開催 ※B合議体第1、2、3、4回は審議案件がなかったため不開催
後見人サポート	3. 12. 13	親族後見人相談会 ※コロナ対策のため後見人のつどいを個別相談会として実施 場 所：田無総合福祉センター 視聴覚室 内 容：成年後見制度の申立て、後見業務の説明、質疑応答 講 師：増山広樹司法書士、塗師敏昭司法書士 参加者：4名（申込6名、当日キャンセル2名）
地域ネットワークの活用	4. 1. 27	関係機関情報交換会 専門職団体（弁護士・司法書士・行政書士・社会福祉士）、 相談機関（医療機関・包括支援センター等）、行政機関による 成年後見制度についての意見交換を行い連携を深める。 関係機関学習会 ※コロナ対策のため情報交換会を学習会として実施 場 所：ZOOMによるオンライン開催 内 容：主治医への法定後見制度申立用診断書作成の依頼について 講 師：みわ内科クリニック 三輪 隆子 医師 参加者：11団体16名
社会貢献型後見人研修	3. 11. 11 ～4. 1. 31 (7日開催)	市民後見人等フォローアップ研修（7市合同市民後見人養成研修） 場 所：ZOOMによるオンライン開催 参加者：（西東京市）8名
生活支援員研修	3. 6. 8	新任生活支援員研修 ※動画視聴 内 容：「地域福祉権利擁護事業とは」 「生活支援員の役割と具体的業務」 活動報告「生活支援員の具体的な活動」 参加者：2名
生活支援員及び専門員研修	3. 5. 24 3. 7. 30 3. 12. 3 4. 2. 25	北多摩北部ブロック権利擁護担当者会議(第1回)幹事社協：清瀬市 内 容：今年度の研修について 参加者：6社協(小平、東村山、東久留米、武蔵野、清瀬、西東京市) 北多摩北部ブロック権利擁護担当者会議(第2回)幹事社協：清瀬市 内 容：今年度の研修について 参加者：6社協 北多摩北部ブロック権利擁護担当者会議(第3回)幹事社協：清瀬市 内容：研修「専門員の日ごろの業務での戸惑いやジレンマについて 情報共有を図る」 参加者：6社協 北多摩北部ブロック権利擁護担当者会議(第4回)幹事社協：清瀬市 内容：次年度の研修について 参加者：6社協

事業名	期日	事業内容
法人後見、 法人後見監督 業務	通 年	社会貢献型後見人の就任案件について、西東京市社会福祉協議会が法人として後見監督業務につく。 就任件数 : 2件 (累計就任件数: 21件) 終了件数 : 1件 (累計終了件数: 16件) 年度末件数 : 5件 監督事務の内容 : 毎月の様況報告と3ヶ月に1度の財産目録および収支状況の報告を受けることと随時相談を受け指導助言を行う 社会福祉協議会として、法人後見業務を試行で実施している 就任件数 : 1件 (累計就任件数: 4件) 終了件数 : 1件 (累計終了件数: 2件) 年度末件数 : 2件
講師派遣依頼	3. 9. 27	全社協日常生活自立支援事業「専門員実践力強化研修Ⅰ」 対象: 社会福祉協議会職員
	4. 1. 25	全社協日常生活自立支援事業「専門員実践力強化研修Ⅱ」 対象: 社会福祉協議会職員
	4. 2. 1	東社協地域福祉権利擁護事業 専門員・業務担当者研修 対象: 都内社会福祉協議会職員
	通 年	令和3年度西東京市圏域事例検討会 対象: 市内ケアマネジャー、地域包括支援センター職員
	通 年	令和3年度主任ケアマネジャー研究協議会「質の向上部会」におけるスーパーバイザーの派遣 対象: 主任ケアマネジャー



⑤福祉支援課 サービス提供係
在宅福祉サービス

事業名

事業内容

有償家事援助事業

1. 利用会員登録者数270人（令和4年3月31日 現在）

令和4年度・新規登録者数23人

(1)利用会員年齢・性別分類

年齢	30	40	50	60	70	80	90～	合計
性別	～29	～39	～49	～59	～69	～79	～89	
男性	0	0	0	1	6	13	39	68
女性	0	10	3	2	10	36	98	202
合計	0	10	3	3	16	49	137	270

(2)利用会員登録内訳

対 象 別	人数（人）
高齢者 及び 世帯	250
障害者 及び 世帯	8
子育て世帯（産前含む）	12
そ の 他	0
合 計	270

(3)利用者の内、介護認定のある者の占める割合

介護認定の有無（人）	区 分	人数（人）	割 合（％）
介護認定（有）	要支援 1・2	51	53.3
	要介護 1	45	
	要介護 2以上	48	
介護認定（無）		126	46.7
合 計		270	100

2. 協力会員登録者数90人（令和4年3月31日 現在）

令和3年度・新規登録者数10人

(1)協力会員年齢・性別分類

年齢	30	40	50	60	70	80	合計	
性別	～29	～39	～49	～59	～69	～79	～89	
男性	0	0	0	0	2	3	0	5
女性	0	0	6	21	27	27	4	85
合計	0	0	6	21	29	30	4	90

(2)サービス提供（利用）実績

	時間サービス	スポットサービス	合 計
派遣回数	3662 回	166 回	3828 回
派遣時間	5068.5 時間	83 時間	5151.5 時間

(3)サービス提供内容内訳

サービス内容	サービス提供件数
掃 除	2849
洗 濯	275
買 い 物	468
調 理	242
通院・外出介助	333
見 守 り	0
話 し 相 手	84
身の回りの世話	62
そ の 他	390
合 計	4703

有償家事援助事業

緊急通報サービス事業（幹旋）

車いす貸出事業

3．あいあいサービス協力会員養成・交流事業、他
（1）協力会員講習会

(2) 協力会員登録説明（随時窓口対応）

- 社会福祉協議会の概要、あいあいサービス事業説明
- 基礎研修（対人援助、災害時対応マニュアル）
- 登録手続き

令和3年10月13日（水）

令和3年11月16日（火）

基礎研修【車いすの介護講習会】

- 安全で快適な車いす介助のために

緊急事態宣言期間中のため中止

スキルアップ研修【産前産後のサポート】

- 産前産後の基礎知識 ～コロナ禍ではじまる育児～
- 講師：保健師　斎藤　奈菜氏

参加者数

0人

11人

総利用者数

相談件数

新規利用者数

総発受信件数

36人

9件

0人

91件

（令和4年3月31日現在　登録者数　3人）

受信報告

発信報告

23件

68件

タイプ

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

合計

標準型

3

1

3

0

1

0

3

2

2

1

2

0

18

介護型

3

2

2

1

0

2

2

3

1

0

2

2

20

幼児用

1

0

1

0

0

0

0

0

0

0

0

0

2

合　計

7

3

6

1

1

2

5

5

3

1

4

2

40

車いす貸出件数

車いす操作指導件数

有料運搬件数

40件

32件

1件

貸出者年齢分類

年齢別

人数

15歳以下

5人

16歳〜64歳

14人

65歳以上

21人

借用理由別

理　由

人　数

骨折、けが等

22人

給付までのつなぎ

介護保険

障害

0人

0人

受診のため

6人

外出、その他

12人

行事、研修

0人

合　　　計

40人

生活福祉資金等貸付事業 (東京都社会福祉協議会からの委託事業)

R3/2021年度

1 相談件数

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活福祉資金	福祉資金	生業	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		技能習得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		出産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		葬祭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		転宅	0	1	2	2	1	0	1	0	0	0	1	0	8
		設備	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1	5
		就職支度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		住宅	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
		福祉用具購入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		障害者自動車購入	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	2	6
		療養介護	0	0	2	1	0	0	1	0	0	1	1	0	6
		災害援護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		滞納・未納	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		緊急小口資金	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
	特例緊急小口	144	144	196	119	103	98	91	54	54	59	58	56	1176	
	教育支援資金（F X）		0	1	0	0	1	3	4	1	2	4	1	1	18
	教育支援費（F Y）		0	0	0	0	1	1	1	0	3	0	1	2	9
	就学支度費（F Z）		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	総合支援資金	生活支援費	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
		子育て上乗・修学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		一時生活再建費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		住宅入居費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		特例総合資金 2/19～12/31再貸付含	350	380	482	322	337	274	196	185	134	67	75	113	2915
	不動産 生活資金 担保型	不動産担保型 生活資金	0	0	1	1	0	0	1	0	0	2	1	1	7
		要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
臨時特例つなぎ資金			0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
生活費に関する相談			2	1	1	3	3	0	4	1	1	6	2	2	26
連絡調整ほか			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計			496	528	687	451	450	377	303	241	196	139	140	179	4187
償還に関する相談			11	19	14	14	13	15	19	39	36	16	20	25	241
合計			507	547	701	465	463	392	322	280	232	155	160	204	4428

2 新規貸付件数

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活福祉資金	福祉資金	生業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		技能習得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		出産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		葬祭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		転宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		就職支度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		住宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		福祉用具購入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		障害者自動車購入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		災害援護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		滞納・未納	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		緊急小口資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	教育支援資金（F X）		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	教育支援費（F Y）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就学支度費（F Z）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合支援資金	生活支援費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		子育て上乘	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		一時生活再建費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		住宅入居費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		特例総合資金(延長除)	98	121	148	128	191	167	104	107	34	41	14	4	1157
	不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		要保護世帯向け不動産担保型生活資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時特例つなぎ資金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
復興支援資金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計			98	121	148	128	191	167	105	107	34	41	14	4	1158

3 新規貸付内容（決定後辞退者含む）

月別	件数	資金名	貸付額(利子含まず)
10	1	教育支援資金（F X）	1,430,000
合計	1		1,430,000

4 償還完了資金状況（全額辞退、利子除く）

月別	件数	資金名	償還額
4	1	障害者自動車購入	3,253,272
5	1	緊急小口資金	83,297
	1	教育支援資金（F X）	606,000
9	2	教育支援資金（F X）	3,277,317
10	4	教育支援資金（F X）	9,652,000
	2	教育支援費（F Y）	3,990,000
11	1	教育支援費（F Y）	612,000
12	2	教育支援資金（F X）	3,011,000
1	2	教育支援資金（F X）	896,679
		子育て上乗せ	647,848
合計	16		26,029,413

5 償還免除・延滞利子免除資金状況

月別	件数	資金名	免除額
3	2	転宅	1,370,833
		生業	913,135
合計	2		2,283,968

事業名	期 日	事業内 容
貸付事務	前期4月・後期9月	教育支援資金継続送金の実施
	前期4月・後期9月	◆進級確認来所面接（新学年の在学証明書提出・4月と9月）
	通年	貸付相談対応 各資金の貸付関係事務 関係機関との連携・調整
償還事務	5月・8月・11月・2月 (5月・11月のみ)	生活福祉資金・緊急小口資金「残額のお知らせ」の送付(年4回) ◆電算督促ハガキの同時発送
	6月・12月	離職・総合・子育て支援資金「残額のお知らせ」の送付(年2回) ◆電算督促ハガキの同時発送
	4月～7月	会長名督促等対象者の選定・抽出
	通年	各資金の償還関係事務
実態調査 訪問等	随時	生活福祉資金新規申込者の民生委員面接同行 滞納ケース実態調査 行方不明者の居住実態調査
	7月から2月	不動産担保型生活資(要保護含む)生活状況調査
業務研究会	不定期	生活福祉資金に関する意見交換
研修会	2月	民生委員・児童委員生活福祉資金研修会 ※新型コロナウイルスの影響により中止
奨学資金窓口	12月～3月 通年	ヒカリ興業奨学基金申請受付業務 ひとり親家庭高等職業訓練促進資金（入学・就職・住宅）

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業（東京都社会福祉協議会からの委託事業）

1 借入申込件数

・入学準備金 前期 件／ 後期 件 ・就職準備金 前期 件／ 後期 件
・住宅支援資金 件

緊急援護費

- 相談件数 3 件
- 支給実績 2 件
- 支給合計 890 円
- 月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
支給実績	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
支給金額	0	500	0	0	0	390	0	0	0	0	0	0	890

受験生チャレンジ支援貸付事業 (西東京市からの受託事業)

1. 相談・貸付・交付件数

		受験生チャレンジ貸付										
		相談件数			新規 来室 (実人 数)	貸付申請						
		電話	来室	合計		申込	借用書	資金 交付	塾申込		受験申込	
									中3生	高3生	中3生	高3生
令和 3年度	4月	40	22	62	21	0	0	0	0	0	0	0
	5月	17	9	26	6	1	0	0	1	0	0	0
	6月	34	19	53	11	2	3	2	2	0	0	0
	7月	37	16	53	10	2	0	1	1	1	0	0
	8月	23	15	38	7	6	2	2	1	3	1	1
	9月	26	14	40	4	6	4	2	2	1	1	2
	上期計	177	95	272	59	17	9	7	7	5	2	3
	10月	40	16	56	9	4	7	9	2	0	2	0
	11月	52	25	77	2	23	8	5	4	7	4	8
	12月	102	64	166	12	56	24	17	21	4	23	8
	1月	75	70	145	3	50	56	32	13	10	15	12
	2月	43	30	73	2	2	29	47	0	1	0	1
	3月	57	38	95	0	0	19	35	0	0	0	0
	下期計	369	243	612	28	135	143	145	40	22	44	29
	年度計	546	338	884	87	152	152	152	47	27	46	32

2. 償還免除件数

		償還免除				償還猶 予 申請
		相談件数			免除/申 立 申請	
		電話	来室	合計		
令和 3年度	4月	66	59	125	95	0
	5月	12	16	28	44	0
	6月	4	6	10	8	0
	7月	3	1	4	4	0
	8月	0	0	0	0	0
	9月	0	0	0	0	0
	上期計	85	82	167	151	0
	10月	0	0	0	0	0
	11月	0	0	0	0	0
	12月	0	0	0	0	0
	1月	0	0	0	0	0
	2月	0	0	0	0	0
	3月	0	0	0	0	0
	下期計	0	0	0	0	0
	年度計	85	82	167	151	0

令和3年度償還免除申請の内訳 (令和2年度利用者)	
対象者数	77人
免除対象件数	151件
(内) 免除	145件
(内) 申立	6件
要償還対象件数	0 件

高齢者生きがい推進事業（西東京市からの受託事業）

1. 健康体操教室

会館名	実施日（教室）	延回数（回）	延参加人数（人）
住吉老人福祉センター	毎月第1～4火・木・金曜：週7回	254	4,116
下保谷福祉会館	毎月第1～4月・金曜：週6回	216	3,491
新町福祉会館	毎月第1～4月・木曜：週5回	185	2,317
富士町福祉会館	毎月第1～4火・金曜：週5回	178	3,627
ひばりが丘福祉会館	毎月第1～4木・金曜：週5回	179	2,539

2. 福祉会館・老人福祉センター各教室

教室名	会館名	実施日	延回数（回）	延参加人数（人）
らくらくエアロビクスA	住吉	毎月第1・3火曜	18	143
らくらくエアロビクスB	住吉	毎月第2・4火曜	15	109
短期講座 スマホ・タブレット講座	住吉	他館に統合して実施	0	0
短期講座 脳トレ教室	住吉	他館に統合して実施	0	0
音楽のうるおい	下保谷	毎月第2・4木曜	17	235
短期講座 スマホ講座	下保谷	他館に統合して実施	0	0
短期講座 脳トレ教室	下保谷	R3. 11. 5～R3. 11. 26	4	44
ゆっくり体操	新町	毎月第1・3木曜	17	205
和パステルアート	新町	毎月第1・3火曜	18	149
大人リトミック 新町	新町	毎月第1・3火曜	17	118
短期講座 スマホ講座	新町	他館に統合して実施	0	0
短期講座 脳トレ教室	新町	R3. 11. 2～R3. 11. 30	4	51
後期講座 ヨガ	新町	R3. 10～R4. 3	11	69
リズム体操	富士町	毎月第1・3火曜	18	406
音楽の楽しみ方	富士町	毎月第2・4水曜	17	446
はじめての書道 富士町	富士町	毎月第2・4水曜	17	113
栄養のチカラ	富士町	毎月第4火曜	9	53
短期講座 スマホ講座	富士町	R4. 3. 17	1	12
短期講座 脳トレ教室	富士町	R3. 11. 18～R3. 12. 9	4	26
太極拳	ひばりが丘	毎月第2・4月曜	16	299
絵手紙	ひばりが丘	毎月第1・3火曜	18	156
大人リトミック ひばりが丘	ひばりが丘	毎月第2・4木曜	16	98
はじめての書道 ひばりが丘	ひばりが丘	毎月第2・4水曜	17	120
栄養のチカラ	ひばりが丘	毎月第3火曜	9	48
短期講座 スマホ講座	ひばりが丘	R4. 3. 17	1	10
短期講座 脳トレ教室	ひばりが丘	R3. 11. 22～R3. 12. 13	4	42
お試し講座 アートでお喋り	新町	R4. 3. 3、R4. 3. 7	2	13

3. 福祉会館・老人福祉センター各教室

教室名	会館名	実施日	延回数（回）	延参加人数（人）
リフレッシュ体操A・B	老人福祉センター	毎月第1～4火曜	72	925
すっきり体操A・B	老人福祉センター	毎月第1～4木曜	76	982
笑顔体操A・B	老人福祉センター	毎月第1～4月曜	68	710

4. 福祉会館・老人福祉センター各教室

教室名	会館名	実施日	延回数（回）	延参加人数（人）
太極拳	老人福祉センター	毎月第1～4月曜	30	426
音楽の輪	老人福祉センター	毎月第2・4水曜	16	142
元気の出る音楽	老人福祉センター	毎月第2・4金曜	15	131
栄養のチカラ	老人福祉センター	毎月第2木曜	9	57
パステルアートA・B	老人福祉センター	毎月第1～4月曜	31	328
初心者健康麻雀A・B	老人福祉センター	毎月第1～4火曜	32	336
後期講座 笑いヨガ	老人福祉センター	R3. 10～R4. 3	10	102
短期講座 スマホ講座	老人福祉センター	他館に統合して実施	0	0
短期講座 脳トレ教室	老人福祉センター	他館に統合して実施	0	0
お試し講座 アートでお喋り	老人福祉センター	R3. 3. 9、R3. 3. 12	2	11

5. シニア大学 他

事業名	主会場	実施日	延回数（回）	延参加人数（人）
シニア大学（総合課程）	富士町福祉会館	R3. 6. 30～R4. 3. 2	16	369
シニア大学（単科講座） 「自分でできる、カラダのゆがみ改善」	住吉老人福祉センター	R3. 7. 28～R3. 11. 24	10	126
シニア大学（単科講座） 「健康講座」	住吉老人福祉センター	R3. 10. 4. ～R3. 10. 18	2	39
シニア大学（単科講座） 「文学講座」	老人福祉センター	R3. 12. 7. ～R3. 12. 14	2	38
シニア大学（単科講座） 「金融経済学入門」	老人福祉センター	R4. 3. 10. ～R4. 3. 11	2	34
歩いて見る会	ひばりヶ丘～平林寺	中止	0	0
西東京市高齢者福祉大会	こもれび大ホール	中止	0	0

6. 連絡・調整・研修

- ・コミュニティケア嘱託職員会議2回（6月、12月）

介護予防事業 (西東京市からの受託事業)

1 はつらつサロン事業

(1) 月別利用状況 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	卒業数	卒業先(重複有り)
住吉	15	0	4	18	16	15	20	25	24	14	18	15	184	2	地域サロン2、福祉会館1
ひばりが丘	22	0	7	25	29	18	24	22	20	11	16	17	211	10	地域サロン7、マシントレ2、介護保険デイ1、包括見守り1
富士町	7	0	0	3	2	3	3	4	1	3	4	8	38	1	福祉会館1、情報提供1
新町	14	0	3	7	8	10	9	10	10	6	5	7	89	2	マシントレ2、シニアクラブ1
下保谷	16	0	5	16	12	16	10	16	19	12	15	16	153	2	転居1、情報提供1、福祉会館1
田無	11	0	3	8	7	9	9	11	12	8	8	12	98	3	転居1、地域サロン2
月合計	85	0	22	77	74	71	75	88	86	54	66	75	773	20	

(単位：人)

男女比	男性	9	41
	女性	32	

(2) 年齢別利用者数 (単位：人)

年齢区分(歳)	田無C	住吉	ひばり	富士町	新町	下保谷
65～69	1					
70～74		1	1		1	1
75～79	1	2	2	1	1	3
80～84	3	1	6	2		3
85～89	1	2	4		2	
90～94			2			
合計	6	6	15	3	4	7

(3) 地域別利用者数 (単位：人)

会館	田無C	住吉	ひばり	富士町	新町	下保谷	会館	田無C	住吉	ひばり	富士町	新町	下保谷
住所							住所						
ひばり北							保谷町				1		
北町						1	緑町	2		2			
栄町							谷戸町		2	4			
下保谷						2	ひばり			7			
東町						4	西原町	1		1			
中町							芝久保町						
富士町							南町	1					
北原町							向台町					1	
泉町		1					新町					3	
住吉町		3	1				柳沢				1		
田無	2						東伏見				1		

(4) 年間活動プログラム

月	内容
4月	レク26日～緊急事態宣言のため休止
5月	緊急事態宣言のため休止
6月	～21日緊急事態宣言のため休止 レク
7月	レク、創作活動(ひまわり)
8月	レク、創作活動(コスモス)
9月	レク、ボランティア講師活動(脳トレ、造形ワークショップ)
10月	レク、創作活動(紅葉貼絵)
11月	レク、創作活動(クリスマスツリー)
12月	レク、講師活動(絵手紙) 創作活動(ポチ袋)
1月	レク、講師活動(パステルアート)
2月	レク、創作活動(ひな人形)
3月	レク、講師活動(体操)

(5) 相談件数

	延人数	見学	はつらつ利用開始	対象外	マシントレ	地域サロン	福祉会館	その他
住吉	5	1	1		3		1	
ひばり	11	9	5	2	1		1	2
富士町	11	2	1			1		4
新町	4	1			1	1	2	2
下保谷	8	4	3					3
田無	17	15	2				3	2

他の活動を紹介

(6) 社会資源への同行・紹介

	実人数	サロン	マシントレ	ミニデイ	その他
住吉					
ひばり	6		1	1	4
富士町					
新町					
下保谷	1				1
田無	1	1			2

(7) 地域包括からの紹介件数

	緑町	泉町	栄町	新町	向台	富士町	西原	田無
住吉								
ひばり	4							
富士町								
新町				1				
下保谷			1					
田無						2		4

(8) ボランティア活動受入(延人数)

	Vポイント対象	その他
住吉	70	0
ひばり	90	0
富士町	34	0
新町	34	0
下保谷	40	0
田無	93	0
合計	361	0

2 地域および関係機関との連携

- (1) 事業のPR : 相談窓口チラシ作成と配布、社協HPで事業紹介、市報、社協だより掲載
- (2) 地域包括へ事業説明 : 地域包括の看護職連絡会にて対象者の発見と連携を依頼、訪問して情報交換
- (3) 看護職連絡会 : 9回出席
- (4) はつらつサロン卒業生のサークル活動、並びに地域活動立ち上げ支援
- (5) はつらつ相談窓口常時受け付け

ファミリー・サポート・センター事業（西東京市からの受託事業）

期 日	事 業 内 容
通 年	1. 会員登録数 令和4年3月31日現在 ・ファミリー会員 2,346人 ・サポート会員 185人 ・その他 1人 合 計 2,532人
	2. 活動状況 令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日
	1. 保育所・幼稚園の登園前の預かり 0回
	2. 保育所・幼稚園への送り 166回
	3. 保育所・幼稚園からの迎え 198回
	4. 保育所・幼稚園の帰宅後の預かり 51回
	5. 学童の放課後の預かり 19回
	6. 放課後学童クラブの迎え 3回
	7. 放課後学童クラブ終了後の預かり 150回
	8. 放課後学童クラブの迎え及び預かり 11回
	9. 子どもの習い事等の送迎 340回
	10. 子どもの習い事の場合の送迎及び預かり 81回
	11. 保育所・学校等休み時の援助 5回
	12. 保育所等施設入所前の援助 0回
	13. 保護者等の短時間・臨時的労働の場合の援助 118回
	14. 保護者等の求職活動中の援助 0回
	15. 冠婚葬祭による外出及び学校行事による援助 3回
	16. 保護者等の外出の場合の援助 74回
	17. 保護者等の病気、その他急用の場合の援助 0回
	18. スクールバス停から放課後児童クラブへの送り 75回
	19. 学校の登校前及び学童登園前の預かり及び送り 586回
	20. 保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り 47回
	21. 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり 280回
	22. 小学校下校後の学童への送り 1回
	23. 小学校通級及び通所施設送迎 283回
	24. 小学校通級及び通所施設送迎及び預かり 176回
	25. 確認活動 29回
	26. 産前（出産）・産後の援助（送迎） 132回
	27. 産前（出産）・産後の援助（その他） 75回
	28. 保護者の育児困難時の援助（送迎） 2回
	29. 保護者の育児困難時の援助（その他） 0回
	30. その他 212回
	活動合計（実数） 3,117回
	31. 当日キャンセル 64回
	活動報告合計 3,181回
	32. 前日までのキャンセル 590回
	調整合計 3,771回

期 日	事 業 内 容
通 年	3. 顔合せ ・アドバイザー同行によるもの 134回 ・当事者同士によるもの 3回 合 計 137回
	4. 依頼件数 139回
	5. 調整率 98.5%
	6. サポート会員養成講習会 ・開催回数 2回 ・開催期間 [前期講習会・4日間・7講座] 令和3年 7月6日～ 9日 15人 [後期講習会・3日間・8講座] 令和3年11月9日～11日 9人 合 計 24人
	7. 交流会(サポート会員) ステップアップ講習と同時開催 17人
3. 12. 15	8. サポート会員ステップアップ講習 ・テーマ「発達障がいについての理解と接し方」 講師：西東京市教育部指導主事 高橋 拓也氏 参加人数 17人
	9. サポート会員連絡会・更新手続き ・ヒヤリハットグループワーク及び更新手続き 3月2日（水）～3月9日（水）計10回 173人 ・期間中 救急救命講習実施予定 （新型コロナウイルス蔓延防止期間のため中止）
通 年	10. ファミリー会員説明会開催 ・説明会開催（年20回 平日：12回、土曜：8回） 134人 新型コロナウイルスの影響により、5月・6月土曜開催分は中止 ・その他（事務局窓口 37人・自宅訪問 26人） 63人
	11. 会員通信（コアラだより）の発行 ・サポート会員 173通 ・市内各関係機関（児童館・地域子育て支援センター他）配置 33か所
	12. 広報 ・事業周知（リーフレット配架） 市内各施設（保育施設・児童館・公民館他）配架 174か所 健康課（赤ちゃん訪問・検診時等）配布 ・サポート会員養成講習会開催周知 ちらし 市内各施設（公民館・図書館・スポーツ施設他）配架 38か所 民生委員児童委員協議会・ふれあいのまちづくり各地区にて配布 ・ポスター 市掲示板 社会福祉協議会掲示板・市内各施設 掲示 136か所 はなバス車内（全ルート）掲示

期 日	事 業 内 容
3. 10. 22	13. アドバイザー研修 ・ファミリーサポートネットワーク事業 全国アドバイザー講習会（ZOOM開催） ・近隣市ファミリー・サポート・センター アドバイザー交流会（資料配布のみ）
4. 1. 21	
3. 5. 24	14. その他 ・子ども家庭支援センター「のどか」と調整会議 ・子ども家庭支援センター「のどか」と調整会議 ・子ども家庭支援センター「のどか」と調整会議
3. 10. 22	
4. 1. 19	